GRASYS

ID170, ID170W, ID170R

ユーザーマニュアル

20200307



PLAZA CREATE

コピーライト

利用ユーザーは日本の著作権法を遵守して頂く必要があります。 このマニュアルは、株式会社 プラザクリエイトの明示的な書面による許可なしに、何らかの理由で、また電子的または機械 的であっても、その全体または一部を複写、翻訳、複製、または送信することはできません。

ここに記載されているすべての情報は予告なしに変更されることがあります。

GRASYSカードプリンタは、本書に記載されている可能性のあるエラー、本書の配布または使用に起因する偶発的な損傷または損傷に対して、一切の責任を負いません。

商標について

ID170はプラザクリエイトの登録商標です、Windowsはマイクロソフトの登録商標です、他の すべての商標または登録商標は、それぞれの所有者の商標です。 ID170のデザインは IDP.Corpの商標です。

インデックス

ご使用の前に	6
安全にお使いいただくために	6
▲警告	6
1 設置場所	6
2 電源	6
3 取扱い	6
▲注意	7
4 設置場所について	7
5 電源について	7
6 取扱いについて	7
7 その他	7
その他の注意	8
1 著作権に関して	8
2 カード保管上の注意	8
1. はじめに	9
1-1 プリンター外部の各部名称	9
1-2 プリンター内部の機能	11
1-3リボンカートリッジの機能	12
1-4 ディスプレイとボタン	13
2. プリンターの準備	13
2-1 電源ケーブルとUSB ケーブルを接続	13
(1) ID170とID170Rの場合	13
(2) ID170Wの場合	14
GRASYS ID170Printer User Manual P 3	

	2–2 リボンの装填	14
	4. カードの装填	18
	5. 印刷済カードの取り出し	21
2.	ドライバーのインストール (Windows 7/8/10)	22
3. F	ミライバーの設定	26
	3.1. プリンタープロパティ	26
	3.2. 詳細設定	30
	3.3. 他の設定	33
4. コ	ユーティリティ	36
	4.1. カードプリンター設定	36
	(1) CardPrinterConfigの起動	36
	(2) 基本機能とデンシティ設定	37
	(3) デンシティ設定	40
	微調整	41
	(4) 拡張設定	44
	(5) フリッパー(ローテータ)設定	47
	4.2. ネットワーク設定	48
	4.3. Card Printer Test	57
	4.4 プリンターファームウェア更新	65
5. オ	־プションデバイスのドライバー	67
	5.1. 接触型ICカードエンコーダー	67
	5.2. 非接触ICカードエンコーダー	69
	6.1. エラーメッセージ	71
	6.2. プリンターのクリーニング	74
	6.3 カード搬送関連	77
	6.4 印刷品質関連	78

	6.5 磁気ストライプエンコード関連	81
	6.6. その他全般	81
	7 プリンタ診断	83
	7-1 画面構成	83
	7-2カード搬送動作チェック	83
	7-3 プリンターのステイタス確認	83
	7-4 センサーのステイタス確認	84
	内蔵RF タグリーダーについて	87
	参考:各ローラーの位置	88
7. 仁	土様	89

ご使用の前に

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。 また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。

▲警告

以下の事項を守らずにご使用になると、思わぬ事故や、火災や感電の原因となり ます。

1設置場所

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。 ストーブなど、発熱か機器に近い場所や燃えやすいものの近くには置かないでください。 換気のため、下図の設置スペースを確保してください。また、プリンタ上部は空間を確保してください。 プリンタ上部の通気口をふさぐと内部に熱がこもり、故障や火災の原因となります。

2 電源

専用の電源ケーブルを使用して下さい。

タコ足配線はしないでください。

電源プラグやコンセントホコリが付着している場合は、必ず取り除いてください。

湿気を帯びるなどでホコリに微小な電流が流れ、発熱や火災の原因となります。

ACアダプターや電源ケーブル、プラグを破損したり加工したりしないでください。

引っぱったり、無理に曲げたりしないでください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

プリンタを移動する場合は、電源を切って、かならず電源プラグをコンセントから抜いて行ってくださ い。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っぱらず、必ず電源プラグ手でを持って抜いてくだ さい。

3 取扱い

強燃性のスプレーを近くで使用しないでください。

エアーダスターなど、清掃で使用する場合、必ず電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから実施して下さい。

プリンタの内部には高熱になるヘッドがあります。印刷直後は絶対に手で触れないでください。

▲注意

以下の事項を守らずにご使用になると、ケガや故障の原因となります。

4設置場所について

安定性の悪い台、傾いた場所、振動が多い場所には置かないで下さい。 温度や湿度が急激に変化する場所に置かないでください。 直射日光が当たる場所には置かないでください。 プリンタを2台以上ならべて使用する場合はセンサーの電波干渉を避けるため20cm以上離して下さい。 使用していないインクリボンはプリンタのすぐ横に置かないで下さい、動作に影響を及ぼす可能性があり ます。

5 電源について

定格未満の延長コード(125V/10A)は使用しないでください。

6取扱いについて

プリンタの上に重いものを載せたり、手をついたりしないでください。 プリンタを移動する場合や持ち上げる場合はUSBケーブルと電源ケーブルを抜いてから行って下さい。 ケーブルが接続された状態でプリンタの手前側をもちあげないでください。ケーブルと本体の端子が破損 する場合があります。

動作中に電源を切ったり、電源プラグを抜いたり、プリンタのカバーを開かないで下さい。

7 その他

- プリンタ内部のヘッドの温度が上がると冷却のためにファンが回りますが、故障ではありません。
- テレビ、ラジオなど電子機器の近くに置いた場合、影響を受けることがありますので近くに置かないで下さい。

その他の注意

1 著作権に関して

写真・絵画、デザインなど他人の肖像や著作物を無断で使用することは法律で禁止されています。 他人の肖像著作物を無断で使用したり、法律で禁止された目的に使用したりしないでください。

2カード保管上の注意

以下の場合、発行後のカードのプリントイメージが劣化したり、カードが変形したりする場合がありま す。

● ビニール製カードケース、ホルダー、合成皮革などの可塑剤が含まれているものとカード表面を長時間 触れさせている場合

- カード表面が長時間直射日光や蛍光灯などの紫外線にさらされる場合
- カードを硬いものに繰り返し擦りつけた場合
- ●カードの印刷面どうしを長時間密着させた場合
- 炎天下の車中など、カードを高温となる場所に長時間保管した場合

●磁気ストライプカードの場合、磁気のある場所に近づけると、データが消えることがあります。

1. はじめに

1-1 プリンター外部の各部名称

ユーザーの便宜性のためにID170の状態はLEDで確認することが出来ます、プリンタは LEDボタンで操作することができます。 プリンタは付属の24V ACアダプタを介して電 力が供給されます。 USBまたはネットワークポートを使用してPCと通信します。

以下にプリンターの外部の各部名称を示します。



図 2 ID170R背面機能図

GRASYS ID170カードプリンタシリーズには3つのモデルがあります。

ID170

スタンダードカードプリンタです。エンコーディ ング(オプション使用時)と片面印刷ができま す。 このマニュアルはID170に基づいて作成され ています。



図 3 ID170

ID170W

両面印刷用のフリッパーが装着されており、 エンコーディング(オプション使用時)とカ ードの両面印刷ができます。 BARSHS

図 4 ID170W

ID170R

リライト(書き換え)専用の片面用単色プリン ターです。インクリボンは使用せず、ロイコカ ードを使用して約500回の書き換えが可能なた めコストパフォーマンスに優れています。



図 5 ID170R

1-2 プリンター内部の機能



以下は、GRASYS ID170プリンタの内部機能を示しています。

サーマルヘッド(サーマルプリントヘッド)

カードを印刷するため熱を加えるためのサーマルヘッドです。 (注意!:プリント後は最 大90度になり非常に危険です。また、プリント品質の低下やプリンタヘッドの損傷を避 けるため、サーマルプリントヘッドの表面に指や鋭利な金属の物体を接触させないでく ださい。)

リボンカートリッジセット位置

リボンと使い捨てのクリーニングローラーを取り付けます。

カード挿入ホッパー

印刷用のカードをセットするホッパーのカバーです。図は開いた状態です

カード排出ホッパー

印刷やエンコードしたカードが排出される場所で、最大40枚のカードが蓄積されま す。手前方向に引き抜くことができます。

1-3リボンカートリッジの機能

ID170プリンタは、ID130と同じリボンカートリッジを使用します。

(ただし、ID170のリボンはID130と互換性がありません。



ID170用のリボンの歯車部分の色はグレーです。

図7 リボンカートリッジの機能

リボンカートリッジ

- リボンとリボン付属の使い捨てクリーニングローラーを取り付けます。

- リボンカートリッジはプリンタのパーツです。 故障したり破損した場合、プリンタは動作 しません。 この場合は、プリンタ販売店にお問い合わせください。

巻取り側& 供給側

- リボンは図のように供給側から巻取り側に巻き取られます。 図7のようにセットする必要があります。

使い捨てクリーニングローラー

- カードを印刷する前にカードの表面に付着したほこりを除去して、印刷品質を向上させま す。リボン交換時に一緒に交換する必要があります。

- リボンカートリッジに使い捨てクリーニングローラーを取り付け、保護フィルムを剥がして使用します。
- 使い捨てクリーニングローラーはリボンに一つ同梱されています。

1-4 ディスプレイとボタン

ID170のステータスは、WindowsトレイのWatchmanプログラムに表示されます。

ID170の簡単なステータスは、LEDの色で表示されます。 起動時に赤色になります。

プリンターが正常であれば、「システム対応」に変更されます。 プリンタが動作しているとき は「印刷中」に変わります。 エラーを検知した場合は、「エラー」状態になります。 トップカ バーを開けると、操作は停止し、ステータスは「トップカバーオープン」になります。

2. プリンターの準備

2-1電源ケーブルとUSBケーブルを接続

(1) ID170とID170Rの場合 電源とUSBケーブルを下の図のように接続します。LAN接続を使用する場合は、「ネットワーク設定」を参照してください。



図 9 ID170 電源ケーブルとUSBケーブル接続

(2) ID170Wの場合

電源とUSBケーブルを下の図のように接続します。LAN接続を使用する場合は、「ネットワーク設定」を参照してください。



22 リボンの装填

印刷する前に、カード、リボン、クリーニングローラーを準備してください。 このセクション では、リボンとクリーニングローラーをプリンタに取り付ける正しい方法を知っておきましょ う。

(1) プリンターの電源をOFF にします

(2) トップカバーのオープンボタンを押して、プリンタのトップカバーを開きます。



(3) リボンカートリッジを取り出します。



図 12 リボンカートリッジを取り出す

(4) 右図のように、リボンカートリッジ にリボンを取り付けます。

・ギアの無い方の軸を穴へ差込みます。

・ギアのある方の軸を上から溝へ押しこみます。



(5) 挿入後、リボンのたるみをとります。

(注意!リボンがたるんでいると、ロールアップエラーが発生することがあります。)



図 14 リボン装填2

(6) リボンカートリッジに使い捨てクリ ーニングローラーを装着します。

カートリッジを逆さまにし、右側に供給 側、左側に巻き取り側になるようにしま す。

左側の溝にクリーニングローラーの軸を 押し込みます。



図 15 クリーニングローラー装着

(7) クリーニングローラーの保護シールをはがします。

保護シールをはがした後、クリーニング ローラーの表面は接着性がありますので 指紋、ほこりおよび異物が付きやすい状 態になっています。

(保護シールを剥がさないとクリーニングロ ーラーが機能しませんので必ず剥がしてくだ さい。)

(8) リボンカートリッジをプリンタに取り付けます。

使い捨てクリーニングローラーが装着さ れていることを確認してください



図 16 保護フィルムを引き剥がす



図 17 リボンカートリッジをプリンターに装填

(9) トップカバーを閉じます

トップカバーが閉じられない場合はリボン カートリッジが正しく装填されているか確 認してください。



図 18 トップカバーを閉じる

4. カードの装填

カードの装填方法を紹介します。

(1) 挿入ホッパーカバーを開きます。
 厚み0.48mmのカードを使用する
 場合は挿入口のシール下にある2
 箇所のネジを緩め、カード挿入口の高さを調整します。
 (注意!カード厚み調整が間違ってい

ると、重送などのエラーが発生するこ とがありますので、本マニュアルの仕 様に合ったカードを使用してくださ い。)



図 19 薄いカードはカード厚調整ネジで調整します

(2) カードを互いに分離するには、カードの束を前後に約45度の角度で押し、戻します。

カードの端を持って下さい、印刷前 のカード表面に皮脂などが付着する と変色など印刷品質が低下します。

(静電気はカードに大きな吸着力を与 えるため、カードはフィーダに挿入す る前に物理的に分離されている必要が あります)



図 20 カードの準備

(3) 分離した後にカードを垂直に立 てます。



図 21 カード装填 1

(4)インプットホッパーにカードを 正しくセットし、ホッパーカバー を閉じます。



図 22 カード装填 2

(5)カードを1枚ずつ挿入する場合は 右図のようにセットして下さい。



図 23 カード装填 3



図 24 カード装填 4

5. 印刷済カードの取り出し

印刷されたカードはGRASYSプリンター前面のスタッカーに排出されます。



図 25 ID170Rカードの取り出し

ID170のスタッカーはカードの取り出しが容 易に出来るよう下図のように引き出せます



図 26 ID170Rスタッカーの取外し

2. ドライバーのインストール (Windows 8/10/11)

(1) インストールCDをPCにセットします

自動的にメニューが表示されます。

日本語で表示されない場合は右上で言 語を選択し、"ドライバーインストー ル"ボタンを<u>クリック</u>します。

メニューが表示されない場合はインストール CDのInstallフォルダにあるAutorunをダブル クリックします。

くご注意>

ドライバー再インストールの際はCDのDD Uninstallプログラムを起動しコンピュータの 再起動後に実施してください。

(2) ユーザーアカウント制御画面が表示 されたら"はい"を <u>クリック</u>します。



図 26 Install driver 1



🗵 28 Install driver 2

(3) STEP 1:

プリンター電源をOFFにして"次へ"ボ タンを<u>クリック</u>します。

この工程で古いドライバーが削除され ます。

この工程は古いドライバーを削除するため、時間を 要します。

表示言語が異なる場合は右上で言語を選択すること ができます。



29 Install driver 3

(4) STEP 2:

"次へ"ボタンを <u>クリック</u>するとドライ バーのプレインストールが始まりま す。



30 Install driver 4

Windowsセキュリティ画面が表示される場合 このドライバーソフトウェアをインストール しますをクリックします。 ※ Windows セキュリティ
 ※ ドライバー ソフトウェアの発行えを検証できません
 * このドライバー ソフトウェアをインストールしない(N) お使いのデバイス用の、夏新されたドライバー ソフトウェアが存在するか どうか確認たの Web サイトを確認してください。
 * このドライバー ソフトウェアをインストールします(I) 種品の Web サイトを知らずくスクトールします(I) 種品の Web サイトを知らずくなったの意識したドライバー ソフトウェ アのみインストールしてください。その他のソースから取得した影響の広いする 同能性力を見ます。
 ※ 詳細の表示(D)

(5) STEP 3: - USB

USB接続の場合は"次へ"ボタンを <u>クリ</u> <u>ック</u>します。

ネットワークに接続されたプリンター のドライバーをインストールする場合 は "TCP/IP Network port" にチェッ クを入れ、プリンターを選択するため にステップ (7)へ進みます。

(6) プリンターの電源をONにします 右図はネットワークケーブルが接続されて いる状態です、イーサネットオプションを 内蔵してネットワークを使用する場合はネ ットワークケーブルを準備して下さい。



31 Install driver 5



🗵 32 Install driver 6

(7) STEP 3: - ネットワーク

リストから使用するプリンターを選択 して"OK"ボタンを <u>クリック</u>します。

*リストにプリンターが表示されない場合 は接続を確認してください。

*イーサネットオプションはデフォルトで DHCPが有効です、固定IPアドレスを設定 する場合はUSBドライバーをインストール 後にUSB接続で設定し、その後ネットワー クドライバーをインストールして下さい。

(8) ドライバーのインストールが終了す ると"閉じる"ボタンが有効になりま す、クリックして終了します。

S	elect a TCP/IP Network Printer		>	κ.
	Please select a card printer.		Refresh	
	Grasys ID 170 Printer [GR	ASYS: 192.16		
に程では	OK	Cancel		
こ程では ターを招 ストール る'ボタ」		Cancel		

🗵 33 Install driver 7

	a	-				
6	3	(e) Local USE	s port	O TCP/IP N	itwork port	_
Details	0					
この工程で	はPロンプリン	/タードライバーを	インストー	ルします。		
プリンターを インストー *第1・ス・チ	接続して電	源を入れ、 "次へ したら、 山本ストショーカス	:進む"をク キアレビン	リックしてください。 ノンジェナノギヤノ、		
一 家しる 不	9759999	出来るようになる	までしゅら	いおけからください。		

🗵 34 Install driver 8

インストールが安了しました。PCを再起来しますかう

キャンセル

MILS.

ブ3>ドライバーのインストール

(9)インストール後にパソコンが 再起動します。

(10)デバイスとプリンターを開く
 と、"grasys ID170Card
 Printer"のアイコンが作成されてい
 ます。



🗵 35 Install driver 9

(11) マウス <u>右クリック</u>でプリンターの プロパティを選択してください。



🗵 36 Install driver 10

(12) 全般タブを選択して、テストページの印刷ボタンを<u>クリック</u>します。

カードがホッパーに入っていること を確認してください。

É税	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	Service	
\$	1	Grasys II	0170 Printer				
場所((L):						
עאב	ŀ(C):	1					
モデル	·(O):	Grasys ID	170Printer				_
機調	ē Itu			利用司	能な用紙・		
両	面:いいえ	1		CR80	54.0 x 86.0 n	ากา	0
ホ	キス止め	いいえ					
景	高解像度	: 300 dpi					÷
						AS AT ALCORE	ALCON .

🗵 37 Install driver 11

(13) テスト印刷カードの状態を確認し ます。

カードがホッパーに無く、エラーで印刷さ れない場合はカードをセットした後で左側 のLEDボタンを押してリトライします。

印刷後は「プリンターにテストページを送 信しました画面」を<u>閉じる</u>ボタンで終了し ます。

Grasys	ID170 Printer X	
3	プリンターにテスト ページを送信しました。	
	テストページにはグラフィックおよび文字のサンプルが印刷され、 また、プリンターの技術情報が出力されます。テストページが正 しく印刷されない場合は、プリンターのトラブルシューティングッー ルを使用してください。 印刷のヘルプを表示します	
	閉じる	



3. ドライバーの設定

3.1. プリンタープロパティ

プリンターのプロパティを確認するには、デバイスとプリンターを開き、"GRASYS ID170Card Printer"アイコンをマウス <u>右クリック</u>でプリンタープロパティを選択します。

(1)印刷設定

全般タブで画面下部左の基本設定をクリックし ます。

般;	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	Service	
5		Grasys II	D170 Printer				
昜所(L):		1					
1XXHC):						
機能 色: は	N.			利用可	能な用紙:		
両面:	いいえ			CR80	54.0 x 86.0 r	nm	0
ホチキン	ス止め	: いいえ					
还度: 最高制	₩199 幹像度	: 300 dpi		12			ý.

(2) レイアウト

- 印刷の方向を縦・横で選択します。

反映させるには適用ボタンを<u>クリック</u>します。

図 39 つ	プリンター	-プロパティ

レイアウト	Input / Output	Printing En	coding			
印刷の	司き(0):					
ページの	順序(R):					
順		v				
					20	L.
				_		
				Real Property lies	-	
						詳細設定(V)
						詳細設定(V)
						詳細設定(V)

図 40 レイアウトタブ

(3) Input / Output

[Supply Tray]

Supply: "Auto"を選択します、hopperは使用 できません。

Tray: "CR-80"を選択して下さい。

	rinning sice	carig		
Supply Tray				
Supply(S):	Auto		~	
Tray(T)	CR80 (54.0mm X 86.0m	m)	Ų	

図 41 Input / Outputタブ

Cida/C)					
5105(5).	Тир			1	
Front		Back			
Color(C):	Color ~	Color(C)	Color	195	
Flip :	Not Use 🗸 🗸	Flip :	Not Use	N.	
Media:	Slandard ~	Nedia:	Standard		
Mask:		Nask:			
Printing Bibbox(B)	VINCES -		thermost		
Printing Ribbon(R):	умско 🗸	Speed(5)	Normal	~	
Printing Ribbon(R): Node(M):	YMCKO ~	Speed(S) Color Sans :	Normai Warm	~	

図 42 Printing タブ

(4) Printing

Do Printing :印刷する・しないを設定

[Print Side]

Side : 片面/両面印刷を設定、両面は両面機の みで使用できます。

[Front / Back]

Color : カラー/単色印刷の設定

Flip:印刷を反転

Not Use:使用しない

Flip Vertical:垂直方向に反転

Flip Holizontal:水平方向に反転

Rotate 180 Digree:180度回転

Media / Mask : 磁気カードやICカードなど、 片面/両面で印刷をしない領域のためのマスク を選択ます。

参考:オリジナルのマスクを作成する

マスク用の画像はビットマップファイル形式で作成します。 画像サイズ:1012 X 636 ピクセル プリント・オーバーレイ用:ブルー、RGB0,0,255 オーバーレイのみ:スカイブルー RGB0,255,255 プリントのみ:ピンク RGB255,0,255 蛍光パネル:黄色 RGB255,255,0 [Printing]

Ribbon:装填されているリボン種を表示、ID170は装填したリボンのRF Tag を利用して自動的に認識します。

Speed:印刷速度と品質:デフォルトNormal、High Qualityは印刷速度が遅くなります。

Mode: 印刷モードの設定

- Standard:標準モード、ほぼ全面に印刷する場合

- Partial: 部分印刷モード、印刷部のみ消費するため標準より速度が若干早くなります。

ファームウェアが1.00.08以前では"Kリボンでパーシャルモードを使用"している場合にリボン残量が0になった時点で印刷は出来ません。1.00.09以降ではKリボンでリボン残量が0 になってもリボンを最後まで使うことができます。

Color Sense 印刷画像の色調を設定します。

Dither: 単色での画像印刷にThreshold, Random, Diffusion Ditherの3種類のディザリ ングから選択可能、 デフォルトは高品質印刷用 の"Diffusion Dither"になっています。 Ribbon Save: 両面印刷のみで有効
 YMCKO、HYMCKO、BYMCKOリボ
 ンを使用する場合、Kパネルを裏面用
 に使用する機能です。(表:YMCO/
 裏:K)、オモテ面の黒はKで印刷され
 ずカラーで表現する黒になりますので
 ご注意ください。

(6) Encoding

磁気エンコーダ装着機のみ表示されます

Do Encoding

チェックするとエンコードが有効になり、 Advanced Encoding Optionの設定が可能にな ります。

*GRASYSIDソフトの磁気設定を有効にすると自動的にチェックされます。

Corecivity : カードに合った値を選択しま す。

LoCo : 300, 600 Oe.

HiCo : 2760 Oe.

SpCo : 4000 Oe.

Auto:自動設定

Repeat Count :エンコード時のエラー発生時 の再試行の回数を設定します。

Do Encoding		Advanced Encoding Option	
MS Encoding			
Coercivity	LoCo		
Describ Count	1		
rscpeat Count	1	*	
Track Options			
Track1	8		
Track2			
Track3			
110010			
10			

🗵 43 Encoding

(7) Advanced Encoding Option

クリックするとMagnetic Encodingウインドウ が表示、下記の設定が可能になります。 Magnetic Encoding Advanced Option 両面機のみ有効 Card Stripe Side : Bottom / Top 磁気ストライプの面(下/上) Before Flip: No / Yes 磁気エンコードの前に反転する After Flip: No / Yes 磁気エンコードの後に反転する Track Advanced Options Format: エンコードフォーマット (IATA, ABA, MINS, JISII, Bits Mode) Track 1: (デフォルト) IATA Track 2: (デフォルト) ABA Track 3: (デフォルト) MINS JIS II Track: (デフォルト) JIS II Density: 磁気エンコード密度 (210,75) Text Encoding Sentinels : 磁気エンコードのスタート、エンドマーカー Start: スタートマーカー End: エンドマーカー

Cord Style	Sdc Bolon -	Schore Flip 🔤 🔹	Afar Fip No 🔹	
Tech Advance	ood Ogrikerse			
	Track	Track 2	Track 3	JIS I Track
Parent	ATA (Trazit) +	ABA (Traci2) +	MHS (TrackS) .	181(05 Track) +
Orden		80 .	(50 ×	30 .
				(
Dencity	[210	/b	210 · (Defact: 210)	214 Telefacit - 21
lead	Mariana	Vallars	Parkets	Variativ
Sertarak	Grant 📕	Start (2	Ster p	Start : U
	tod I	bid. I	tod	bol. 1

図44 Magnetic Encoding Advanced Option

3.2. 詳細設定

詳細設定は印刷設定画面のレイアウトタブー詳細設定ボタンをクリックします。

- Reset Default Values: ドライバーの設定をデフォルトに戻します。
- Color Correction: カラー補正、色濃度を補正するにはCardPrinterSetupを使用します。

※設定は保存されませんのでご注意下さい。

- Main [-100:100]: 全パネルを調整
- Yellow [-100:100]: Yパネルを調整
- Magenta [-100:100]: Mパネルを調整
- Cyan [-100:100]: Cパネルを調整

- Black [-100:100]: K(黒)パネルを調整
- Overlay [-100:100]: Oパネルを調整
- Position Processing: パネル位置を設定します。
 - Color [-32:32]: カラーパネルの位置を設定する。
 - Mono [-32:32]: K(黒)の位置を設定する。
 - Overlay [-32:32]: Oパネルの位置を設定する。
- Resin Black(K) Processing: K(黒)の基準を設定する。
 - Text [0:100]: 黒のオブジェクトを抽出するためのデンシティ基準を設定
 - Dot [0:100]: 黒のドットを抽出するためのデンシティ基準を設定
 - Threshold [0:100]: ディザリングのデンシティ基準を設定
 - Dithering Degree [0:100]: ディザリングのシャープネスを設定
 - Resin Extraction: デザインソフトを使用するときは、レジンブラックを抽出す る方法を設定できます。(GRASYS IDを使用する場合は、このオプションを選択 する必要はありません)自動的に設定されます。
 - ➤ Black Object: レジンブラックを自動的に抽出(線、四角、円、バイナリ 画像など)
 - ▶ Black Text : テキストのみのレジンブラックを抽出する。
 - ▶ Black Dots :全ての黒のレジンブラックを抽出する。
 - ➤ Black Dots only :全ての黒のレジンブラックを抽出し、カラーパネルには 印刷しない
 - ➤ Not Use :黒を抽出しない
- Extra Controls: その他のオプション
 - Fast Alignment [On/Off]: 磁気エンコーダへのカード挿入位置または通常印 刷を設定。 オンの場合、プリンタはエンコードする時間を節約できます。
 - Rewritable Erase Density [0:100]: リライトプリンタの消去デンシティを 設定
- Wait Option:
 - Wait at Internal Module Contactless Encoding Position [On/Off]: オプションの内蔵RFエンコーダで待機するかどうかを設定

- ➤ Card Side [Front/Back]: 待機時のカードの方向を設定
- ➤ Wait Position [-100:100]: 基準位置から待機するカードの位置を設定する。単位:0.1mm
- ➤ Wait Time [0:1000]: 待機時間を設定、単位:秒
- Wait at External Module Contactless Encoding Position [On/Off]: オプションの外部RFエンコーダで待機するかどうかを設定
 - ➤ Card Side [Front/Back]: 待機時のカードの方向を設定
 - ➤ Wait Position [-100:100]: 基準位置から待機するカードの位置を設定する。
 単位:0.1mm
 - ➤ Wait Time [0:1000]: 待機時間を設定、単位:秒
- Wait at Internal Module Contact Encoding Position [On/Off]: オプションの内蔵ICエンコーダで待機するかどうかを設定
 - ➤ Card Side [Front/Back]: 待機時のカードの方向を設定
 - ➤ Wait Position [-100:100]: 基準位置から待機するカードの位置を設定する。
 単位:0.1mm
 - ➤ Wait Time [0:1000]: 待機時間を設定、単位:秒

3.3. 他の設定

(1) 共有

ネットワーク経由で共有タブでプリンタ を共有できます。

デフォルトでは「このプリンタを共有す る」のチェックが外されています。

🖶 Grasys ID170 Printerのプロパティ	×
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ Service	
このブリンターを共有すると、このコンピューターにユーザー名とパスワードを持つ ネットワーク上のユーザーのみが、そのブリンターで印刷できます。コンピューターが スリーブ状態のときは、ブリンターを利用することはできません。設定を変更する には、 <u>ネットワークと共有センター</u> を使用してください。	
✓ このプリンターを共有する(S)	
共有名(H): Grasys ID170 Printer	
✓ クライアント コンピューターで印刷ジョブのレンダリングをする(R)	
ドライパー このブリンターを他のバージョンの Windows を実行しているユーザーと共有す る場合、ユーザーがプリンター ドライバーを検索する必要がなくなるように、追 加ドライバーをインストールすることをお勧めします。	
追加ドライバー(D)	
OK キャンセル 適用(A)	

⊠ 45 Printer sharing

(2) ポート

PortタブにはID170が接続されているポートが表示されます。 ID170はPC に接続されたUSB を使用しているため、ID170は 左の図のようにUSB 仮想プリンタポートに接続しています。

(注意!このポートは自動的に選択され ます。デフォルトを維持することを推奨 します。)

🖶 Grasy	ys ID170 P	rinterのブ	ロパティ				×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	Service	
3	このプ ネット スリー には、	リンターをす ワーク上の プ状態のと ネットワーク	も有すると、こ ユーザーのみだ きは、プリンタ 7と共有セング	のコンピュー? が、そのプリン 7ーを利用す? <u>7ー</u> を使用し?	ターにユーザー: ターで印刷で ることはできま てください。	名とパスワードを持つ きます。コンピューターカ せん。設定を変更する) ^r 5
	このプリン	ターを共有	する(S)				
ب	有名(H):	Grasy	rs ID170 Prin	nter			
	クライアン	- בצעב	ターで印刷シ	ショブのレンダ	リングをする(F	X)	
-1	[×] ライバー このブリン: る場合、I 加ドライバ	ターを他の。 1-ザーがフ -をインス	パージョンの V リンター ドラィ 〜ールすること	Vindows を (パーを検索: をお勧めしま	実行しているご する必要がな す。	1ーザーと共有す くなるように、追	
					追加ドラ	¢۲/((−(D)	
				OK	キャン	セル 適用(A)

🗵 46 Ports

(3)詳細設定

「詳細設定」タブで作業時間設定、優先
 順位、スプール印刷などに使用できま
 す。「Advanced」設定は、MS Windows
 標準に従います。設定を変更したい場合
 は、Windowsのマニュアルを参照してく
 ださい。

(デフォルトを維持することを推奨しま す。)

🖶 Grasy	/s ID170 F	rinterのブ	ロパティ					×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリテ	A Service		
● 常	:利用可食	분(L)						
〇開	台(B)		0:00	*	終了	0:00	* *	
優	先順位(Y)	:	1	•				
ドライノ	(–(V):	Grasys	ID170Print	er	~	新しいドラ	イバー(W)	
 ● 印刷 ○ ○ ブリ 	削ドキュメン 全ページ: すぐに印刷 ンターに直	小をスプー」 分のデータす 別データをフ 接印刷デ・	ルし、プログラ♪ をスプールしてナ 「リンターに送る -タを送る(D)	ムの印刷処理 から、印刷デ 5(I)	里を高速に -タをプリン	行う(S) /ターに送る(T)	
<u>□</u> -3	敗しないド:	キュメントを	保留する(H)					
227	ールされた	ドキュメント	を最初に印刷	則する(R)				
_ £01	削後ドキュ:	メントを残す	†(K)					
	田な印刷を	豊能を有効)にする(E)					
1	票準の設定	E(F)	プリント	プロセッサ(N	l)	区切りペー	ジ(0)	
				OK	# †	ッンセル	適用(A)	

🗵 47 Advanced

(4) 色の管理

[色の管理]タブでは、プリンタに合わせた カラー管理プロファイルを選択できま す。

ID170は、最適な色を表現するためにカ ラープロファイルを使用します。 ドライ バは、各リボンに合わせて自動的にカラ ープロファイルを選択します。

(デフォルトを維持することを推奨します。)

全般 共有 ボート 詳細設定 色の管理 セキュリティ Service 色の管理の設定を調整するには、[色の管理] をクリックしてください。 色の管理(M)… 色の管理(M)…	Gra	sys ID170	Printer@,	プロパティ				>
色の管理の設定を調整するには、[色の管理] をクリックしてください。	全般	共有	ボート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	Service	
色の管理(M)	5	1 ê0)管理の設	定を調整する	には、 [色の管	音理]をクリッ	クしてください	
				色の管理	(M)			

X 48 Color Management

(5) セキュリティ

プリンタの使用権限を設定できます。 許可に応じて、特定のグループまたはユー ザは、プリンタ/文書を印刷したり、管理 したりすることができます。

Every	one	(G):				
	ren carlose Pertonalos	1.1.000		-		
	ton (seeign		-			
\rm Admir	nistrators (DT	2185¥Admin	istrators)			
				追加(D).	•	削除(R)
クセス許可	可(P): Everyon	e		1	辛可	拒否
印刷				Ε	2	
このプリン	ターの管理			E	3	
ドキュメン	トの管理					
特殊なア	クセス許可					
特殊なアク・	セス許可または	詳細設定を表	長示するには	「詳細		HID ID IP O A
(中) た/)	ック ます				84	AD EX AE (V)

X 49 Security

(6) サービス

接続されたモジュール、プリンタのシリ アル番号、プリンタID、ドライバのバー ジョン、ファームウェアのバージョン、 リボンの種類と残量、プリンタの状態を 認識できます。

Print Tech Sipport Sheet ボタン

「技術サポートシート」を印刷、プリン タの設定値を確認することができます。

Clean Printer ボタン

プリンターをクリーニングします 詳細に ついては「プリンターのクリーニング項 "を参照してください。



⊠ 50 Service

Config Printerボタン

プリンターの設定を変更する場合に使用 します。

Upgrade Firmware ボタン

ファームウェアの更新に使用します。

4. ユーティリティ

4.1. カードプリンター設定

ID170は最適化された状態で出荷されます。インストールCDのCardPrinterConfigを 使用して、必要に応じて設定値を調整することができます。

CardPrinterConfigで以下の設定を調整できます。

(1) CardPrinterConfigの起動

このプログラムを起動すると、パスワ ード入力ウィンドウが表示されます。 正しいパスワードを入力すると、プリ ンターに記録された設定値が表示さ れ、値を変更することができます。パ スワードはID170プリンタに保存され ます。従って同じプリンタで別のPC を使用する場合、このプログラムを実 行するにはパスワードが必要になりま す。(デフォルトのパスワードは空欄 です。パスワードを入力せず[OK]を <u>2</u> リックしてください)。

	Grasys ID 170 Print	er [ID200 : USB002]	✓ Change Roo	tPW
	Allow Network Pr	inter	Change Use	PW
Card Firmwa Header	d Printer Flip are Version r Serial No	Serial No. Header Resiste	er	0
Ύ	X	X Start Position Y Start Position er Password Password : OK Cancel		*
	Get Config.	Load from File	Close	

図 51 CardPrinterConfigログイン
ログインに成功すると、左の写真のように値が表示され、設定を変更できます。

🍓 Card Printer G	onfig Utility v2.1.	10.0 (20	18028)				×
Device Grasys	ID 170 Printer [ID: Network Printer	200 : USE	3002]	~	Chang Chang	je Root je User	PW PW
Card Printer Firmware Versio Header Serial No	Flipper n 1.01.13 b. B7601263		Serial No. Header Re	esister	SDPC2	00300H	A0102 2816
Calibra State	tion Sheet Market and the second seco	X Star Y Star Y End Y Scal Total YMC I Black Overl	t Position t Position Position le Density Density Density ay Density		-6 -4 -11 -400 100 400 200		>
cal	ibration		Pr	int			
Get Co Set Co	nfig.	Load	l from File ve to File		Clos	e	

図 52 CardPrinterConfig 画面



図 53 CardPrinterConfig – 基本機能

① プリンター選択

Device: プルダウンメニューを使用してプリンタを選択できます。 「IDP ID170Card Printer」はプリンターの名前です。 「GRASYS」はプリンターのID、 「USB005」は接 続しているポートです。 ネットワークプリンタに接続する場合は、 「Allow Network Printer」をチェックし、プルダウンメニューからプリンターを選択してください。

② パスワード設定

Change Root PW: 管理者(root)のパスワードを設定します。 このパスワードは、 CardPrinterConfigとユーザー認証のユーザー権限を確認するために使用されます。 ま た、ユーザーのパスワード管理にも必要です。 (セキュリティが必要な場合にパスワー ドを設定してください。

Change User PW: ユーザー認証のユーザーパスワードを設定します。

③ 機能選択

"Card Printer" タブ(カードプリンター本体)ラミネータかフリッパーを装着してい る場合は"Laminator"タブ(ラミネーター)、"Flipper"タブ(フリッパー)を選択す るとそれぞれの設定ができます。

④ プリンター情報

ファームウァアバージョン、プリンターのシリアル番号、ヘッドのタイプと抵抗値が表示されます。

⑤ 印刷位置表示

印刷位置を表示します。分かりやすいよう誇張して表示されます。

⑥ 印刷位置調整

印刷領域を設定します。ID170はダイレクト方式のプリンタですのでカード全体に印刷する には正しく設定してください。「Print」を <u>クリック</u>すると、キャリブレーションカードが 印刷されます。カードの上下に0.4mm~0.5mmの余白があり、各コーナーのすべての円が 印刷されるように値を適切に設定してください。以下の順序で値を設定してください。

*調整開始前にSave to Fileボタンで現在の設定をファイルで保存して下さい。

印刷開始位置の調整 調整可能範囲30~30

X Start Position: X位置を調整すると左右の位置が変化します。

Y Start Position: 印刷されたカードを確認して開始位置を調整します。縦位置 で上部の空白が0.4mm~0.5mmになれば正常です。 印刷範囲の調整 調整可能範囲20~20

Y End Position: 印刷されたカードを確認し、印刷終了位置を調整します。縦位 置で底部の余白は0.4mm~0.5mmになれば正常です。デフォルトよりも大 きな値を "Yスケール"に設定することをお勧めします。

縦方向の拡大率の調整 調整可能範囲60~60

Y Scale: 縦位置で底部の円が全て表示されるように調整します。

*調整後はSet Configボタンでプリンターに設定を反映します、その後Printボタンで調整 後の設定が反映されたキャリブレーションカードを印刷します。

⑦ デンシティ調整

濃度を設定します。ID170は、カラー(YMC)、レジンブラック(K)、オーバーレイ
 (O)それぞれに異なる濃度を設定することができます。各値を調整して品質を最適化して
 ください。最適な状態にするには、繰り返しキャリブレーションカードを印刷しながら確認、調整することが必要です。

⑧ 印刷ボタン

キャリブレーションカードを印刷します。

⑨ 拡張メニューボタン

拡張設定を表示します。

(拡張設定はプリンターの動作に関わるため、変更しないようお願い致します)

10 設定保存·呼出

設定の保存と読込をします

Get Config.: プリンターから現在の設定を取得します

Set Config.: プリンターへ設定値を反映します

Load from File: ファイルから設定値を読み込みます

Save to File: 設定をファイルで書出します

Load Default: デフォルト値を読み込みます、読込後に調整が必要です

Close: CardPrinterConfigを終了します

(3) デンシティ設定

設定の前に

- *調整開始前にSave to Fileボタンで現在の設定をファイルで書き出して下さい
- *調整後はSet Configボタンでプリンターに設定を反映し、その後Printボタンで現在の設 定でキャリブレーションカードを印刷します。

TotalとYMC,K,Oのデンシティ比は1:10です。例えばYMCの調整値100はTotalでは10程 度になりますので最初にTotalを調整し、その後YMC,K,Oで微調整します。

Total:全体濃度:調整可能範囲-500~500
YMC:カラー濃度微調整:調整可能範囲-500~500
K:K濃度微調整:調整可能範囲-1500~1000
O:オーバーレイ濃度微調整:調整可能範囲-500~500
調整/確認手順:調整→Set Config→Print

全体の調整(Total Density): 全体の濃度を調整します。

調整する際は、最初にPrintボタンを クリックしてキャリブレーションカードを印刷します。

下記のそれぞれの場所を見てYMC、K、Oのいずれかの場所だけが薄い/濃い場合は、それ ぞれの値を調整し、全体的に薄い・濃い場合ははじめにTotal Densityを調整します。

カラー:背景の黒い部分とカラー画像部分で状態を確認します。

濃度がわかりにくい場合はプリンターのプロパティからテストページの印刷をしてみましょう。

背景の黒い部分がグレーっぽくなく、黒に見えるか

黒が濃い場合は判断しにくいので、やや設定を下げて薄くならないギリギリの設定値がベストで す。テストページでは周りの黒い縁が黒く見えるか確認します。

カラー画像部分が鮮明に見えるか

強すぎると赤や緑色の線が印刷されたり印刷中にリボンが切れてしまうことがあります。

テストページでは人物の画像を確認しましょう。

レジンブラック:四隅の◎やバーコードで状態を確認します。

強すぎるとバーコードが太くなったり、弱すぎると◎が淡くなり欠けます。

テストページでは細い線が印刷されているか確認しましょう。

オーバーレイ:四隅の◎の周りを見て状態を確認します。

◎の表面に均一にオーバーレイがかかっているか確認します。

強すぎると表面のエッジにシワが発生したり、表面のムラや印刷時にリボンが切れることがあります。

弱すぎるとバーコードの周辺や◎の周りのオーバーレイが密着せず、空気が入り浮いた状態になりま す。

微調整

カラーの濃度(YMC Density): カラー部分(YMC)濃度を設定します。

バーコードや四隅の◎はカラーではありませんので注意してください。

可能な限りYMCの濃度を最大にして、色鮮やかな画像を表現できるようにします。強すぎる場合、緑色または赤色の線が表示され、弱すぎると印刷品質、特に濃度が低くなり黒い部分が青味やグレーっぽい黒になります。



図 54 カラー (YMC) デンシティ

- 強すぎ:濃度が強すぎ、リボンに赤や緑のシワが発生、黒い背景部分に影響が出ている状況です。 YMC Densityの値を50程度下げて再度印刷し、同様の場合はさらに50下げます。 調整可能範囲内で繰り返してください。強すぎるとリボンが熱で切れる場合があります。
- 適正:黒い部分は黒く締まっておりカラーも鮮やかで適正な状態 カラー部分の見た目は強すぎる場合とあまり変わりませんが弱すぎる場合と比較すると濃度が 異なっています
- 低すぎ:背景の黒い部分がやや青味やグレーっぽくなり、カラー画像の赤い部分も色が薄い状態です YMC Densityの値を50程度上げて再度印刷し、同様の場合はさらに50上げます。 調整範囲内で繰り返してください。

黒の濃度(Black Density): キャリブレーションカードの左右のバーコード状の印刷部分と四隅の◎部分を確認します。



図 55 レジンブラック(K)デンシティ

強すぎ:線が太くなりすぎている状態、カラーと同様に皺が発生する場合もあります。 Black Densityを100程度下げ、再度印刷し同様の場合はさらに100下げます。 設定範囲内で繰り返します。この状態では文字が太って印刷されます。

適正:線がくっきり分離して見える状態、やや太く見える状態がベストです。

低すぎ:線が細くなってしまった状態、四隅の円などの細い線は印刷されない場所も発生 細い文字などは印刷されない状態です。 Black Densityを100上げ、再度刷し同様の場合はさらに100上げます 設定範囲内で繰り返します。

Overlay Density: オーバーレイデンシティを設定します。強すぎると表面の曇りや印刷痕が 表示されます。弱すぎると、オーバーレイがエッジ領域に印刷されません。



図 56 オーバーレイデンシティ

確認する際は表面を反射させるとよく見えます。

- ・バーコードの境目でオーバーレイが密着せず浮きが発生していないか:弱すぎ
- ・四隅の◎部分にかすれた部分がないか:弱すぎ
- ・表面の端部分ににシワが発生していないか:強すぎ

やや強めに設定するのがベストです。弱すぎる場合は100程度、強すぎる場合は–100程度加算して ください。

(4) 拡張設定

æ	GRASYS ID2	00 Card Printer	[SMART : USB001]	Change Ro	otPW		Change Prin	nter ID		Set PC	Serial	
	Allow Net	twork Printer		Change Us	er PW	(1)	Change H	lead		Set Mag. Er	arypt Key	
Card	Printer	Laminator					Config					_
nwa	re Version	1.02.23	Serial No.	AN-8	4000	Tot	al Issue Count		175	User Issue Count	24	
der	Serial No.	-	Header Resister		3012		Image		4341	Image		43
_		-	M Church Dava Nime				Magnetic		92	Magnetic		3
đ			X Start Position				IC		0	IC		
3	Calibration	Sheet	Y Start Position	-5 😜		[2]	External RF		0	External RF		
	Taria Stohnary		Y End Position	19 🐨		-	Internal RF		0	Internal RF		
	Horse apply (00) Horsetters Hage sacarba	enviore and	Total Denvite	40 🐨			Printed Panels		17221	Cleaning Count	-	
		A BOARD	Total Density	-220			Cleaning Count		0	Skipped Cleaning		
	an		TMC Density	-210	5		Skipped Cleaning		3			
	Visipala		Black Density	150		<u> </u>						_
			Ovenay Densicy	50 ¥			RMP +		4000 😂	RMP -	50	000
1			-			6	RMM +	3	7000 🖨	RMM -	60	000
ſ			Print			3	Ribbon Position		0	Ribbon Search Mode	Normal	
	calbra	ban					Print Wait Time		100	Initial Fluger Angle	2	-28
							Display Type	TLCD 16x2	~	Security	PC Auth.	_
	Get Config	R.	Load from File				Display Language	English	~		Root Auth.	
				Close			DCL Mode	Not Use	~	SBS Only	NotUse	
	Set Config	•	Save to File				Safe Head Heat	Not Use	~	Cleaning Warning	Notice	
							Use USB Serial	Not Use	~	Mag. Head Position	Upper	
							Card Out	Front	~	Error Card Out	Front	
						A	uto Front Card In	Not Use	~	Auto Rear Card In	Not Use	
							Dump Mode	Not Use	\sim	User Mag. Current	1	200
						1	Mag. Write Mode	L:A,H:I	~	Mag. Start Position		0
							Mag. Write Speed	Normal	\sim	Flipper Cover Open	Ignore	
							UART Baud Rate	115200	~	Card Move Speed	2	10
							Card In Speed		210	Card Eject Speed	2	210
							Card In Delay		0	Stability Interval	Use	
							Hopper Align	Not Use	\sim	Hopper Align Time	1	100
							Stability Mode	Default	~	Color Sensor Calib.	Disable	
							Cancel Only	Not Use	~	Open Color Ser	nsor Calibration	
						D	splay Card Empty	Not Display	~	Front Device	No Device	

図 57 CardPrinterConfig – 拡張設定

① プリンタID、PCシリアル、ヘッド、磁気エンコード暗号化キーを設定できます。

Change Printer ID: SDKでID170を使用する場合、USB接続か、IPアドレス接続か にかかわらず、ID170プリンタを一意のIDで設定できます。 複数のプリンタを接続し て使用する際にも便利です。 デフォルトのIDは "GRASYS"です。

Set PC Serial: セキュリティ機能の一つです。特定のPCでのみプリンタを使用でき ます。④の "PC Auth"を確認して再起動した後、"Set PC Serial"を <u>クリック</u>すると起 動します。このとき、使用したPCの固有情報はID170プリンタに保存されます。 Change Head: ヘッド交換時のシリアル番号、抵抗値設定用

Set Mag. Encrypt Key: セキュリティ機能の一つ。SDKを使用するとUSBで送信 された磁気エンコードデータを暗号化できます。「Set Mag. Encrypt Key」を使用 してID170に暗号化キーを定義して保存することができます。暗号化キー "を選択し ます。

- ② ID170プリンタで発行されたカードの数を表示。「Total Issue Count」は工場出荷時に発行されたカードの数、「User Issue Count」はヘッド交換後に発行されたカードの数です。
- ③ リボンモーターの設定項目です。故障の原因になりますので調整しないで下さい。
- ④ 参考:下記は他の設定情報です、太字以外は使用しないで下さい。

Display Type	LCDディスプレイモジュールのタイプを設定します
UART Baud Rate	内部シリアルポートの通信速度を設定します。 KIOSKモデルに使用されています。
Security	ID170のセキュリティ機能を設定する方法は下記のとおり。 PC Auth:特定のPCでプリンタを使用できます。「Set PC Serial」を <u>クリッ</u> <u>ク</u> すると有効になります。 User/Root Auth:ユーザーと管理者のパスワードを設定できます。
DCL Mode	SDKおよびプリントカードをDCLモードで使用する場合、プリンタデバイスドライ バをインストールする必要はありません。
SBS only	SDKでプログラミングされたソフトウェアでカードを発行するときに有効にしてく ださい。このオプションは、プリンタデバイスドライバを無効にします。
Safe Head Heat	プリントヘッドがオーバーヒートした場合にはプリントしないように設定します。
Cleaning Warning	定期的に「清掃する」メッセージを表示するように設定します
Use USB Serial	ID170をUSBに接続すると、USBシリアル番号がPCに送信されます。デフォル トはすべてのID170で使用されている番号と同じです。 1台のPCに複数のID170 プリンターをUSBで接続する場合は、このオプションを設定してください。各 USBの固有のシリアル番号を有効にします。
Mag Head position	ID200のみで有効は磁気エンコーダをカードの上下に取り付けることができます。 エンコーダの位置に応じて設定できます。
Card Out	カードを取り出す方向を設定します。後部スタッカーを使用する際に設定します
Error Card Out Auto Front Card In	フロントカードインセンサーがカードを検出した場合、カードを自動的に入力する ように設定します。KIOSKモデルに使用されています。 リアカードインセンサーがカードを検出した場合、自動的にカードを入力するよう に設定します。KIOSKモデルに使用されています。
Dump Mode	プリンタの動作を検査するログデータを記録します。
User Mag Current	磁気エンコード時にユーザーが定義された値を使用することを選択したときのデフ ォルトの現在の値
Mag Write Mode	磁気ストライプのエンコード方法を注文することができます。 "L:A、H:I":LoCoカード用に3つのトラックを一度にエンコードし、HiCoカー ドの1,3トラックと2トラックを2回に分けてエンコードします。
Card In Speed	カード挿入速度を設定
Magnetic Write Soeed	時期エンコード速度を設定
Flipper Cover Open	ID200Wのみ、後部カバーが開いている際の警告の有無を設定
Card Move Speed	カードの移動速度を設定

Card Eject Speed	カードを排出する速度を設定
Card In Delay	カード挿入時のディレイ時間を設定
Stability Interval	プリンター動作安定のためのインターバルを設定
Hopper Align	シングルフィーダオプションを使用する場合にUSE に設定
Hopper Align Time	カードを再セットする間隔を設定、1ms単位
Stability Mode	プリンタ操作の安定のための方式を設定 Safe に設定すると速度が遅くなりますが、デフォルト設定よりも安定します
	カラーセンサーの各カラーパネルの測定値を設定 Disables デフォルト 使を設定します
Color Sensor Calib	Disable: テノオルト値を設定します Enable: カラーセンサーキャリブレーションを有効にします
Open Color Sensor Calibration	Disable: テフォルト値を設定します Enable: カラーセンサーキャリブレーションを有効にします カラーセンサーの測定を行います
Open Color Sensor Calib Open Color Sensor Calibration Cancel Only	Disable: テフォルト値を設定します Enable: カラーセンサーキャリブレーションを有効にします カラーセンサーの測定を行います ー
Open Color Sensor Calib Open Color Sensor Calibration Cancel Only Display Card Empty	Disable: テフォルト値を設定します Enable: カラーセンサーキャリブレーションを有効にします カラーセンサーの測定を行います ー

(5) フリッパー(ローテータ)設定

両面印刷用のフリッパーが装着されていると<u>Flipper</u>タブが表示されます。

퉪 Card I	Printer Config Utility v2	2.1.10.0 (2018028)			×	
Device	Grasys ID 170 Printer	[ID200 : USB002]	~	Change Roo	t PW	
	Allow Network Printe	r		Change User	r PW	
Card	Printer Flipper	•			_	
Flipper	Version 0.01.04	Flipp	per Serial No.		ע לנ	ッパー情報
- Info	rmation					y daalaha kara daala daalaha kara
	Device Attribute	0 🗘 210 🗘 210	Out Speed	210	2設定	管情報
	Get Config. Set Config.	Load from File Save to File		Close		

図 58 CardPrinterConfig – フリッパー設定

① フリッパー情報

装着されているフリッパーのファームウェアバージョンとシリアル番号を表示します

2 設定情報

現在の設定値が表示され、変更することができます。

Device Attribute: フリッパーの基本属性

Card In Speed: フリッパーにカードを搬送する速度

Cade Move Speed: フリッパー内でカードを移動する速度

Card Eject Speed: フリッパーからカードを排出する速度

*デフォルトの状態を変更しないで下さい

4.2. ネットワーク設定

(1) ネットワークポート接続

イーサネットオプションが内蔵され たプリンタの背面には右図のように ネットワークポートがあります。

画像左から

- 電源スイッチ
- 電源コネクター
- ・ ネットワークポート
- USB ポート



図 59 ID170背面 1

ネットワークケーブルを接続します

(ネットワークケーブルは付属していま せんので、あらかじめ準備してくださ い。)



図 60 ID170背面 2

イーサネットオプションはデフォルトでDHCP が有効になっています、ご利用のネットワークが DHCP 対応の場合、プリンタードライバーのインストールだけでそのまま使用することができま す。固定IPアドレスを使用したい場合は設定する必要があります。

イーサネットオプションは別途料金が掛かります。

(2) ネットワーク設定

インストールCDのUtilityフォルダに あるNetAdmin.exeを起動します。

- Printer "Connect"ion Status ローカルネットワークを検索し、使用 可能なネットワークプリンタを検索し て表示します。
- Network Module Management ネットワークモジュールに接続された エンコーダを検索します。 REBOOT:ネットワークモジュールを リセットします。 ファームウェアのアップグレードが可 能です。
- Printer Configuration
 システムの詳細を設定します。
- ④ Network Information
 イーサネットオプションのファームウ ェアバージョンを表示します。

arasys ID 170 Printe	r [ID170:1	92.168.1.23]		~	Refresh	Connect
USB port state	Rebo	otmodule	Reset to	default	Upgrade	firmware
System Managemei	nt Service	Configuration	OCP Confi	guration L	lser Configu	ration
Network O DHC	P Ma	c Address :			_	
IP: L	ogin				×	
Networ Gatewi	Id :	admin]	
WiFi (C WiFi ESS WiFi Key	Password	и: [Canc	el		
Static	-	- 3.6	1	_		
IP :		+	14	4		
Network	Mask :	1	(1)	4	_	
Gateway	:		30	2		
		Get Cor	figuration	54	st Configura	tion

図 61 NetAdmin起動

ネットワーク内にプリンターが接続さ れていない場合、ボックスにプリンタ ー名が表示されません。

"Refresh"ボタンを <u>クリック</u>してください。

プリンターが表示されない場合は下記を確認してください。

- 1. プリンターの電源
- 2. ネットワークケーブル、ハブの接続 (LEDの点滅を確認)
- ネットワークでDHCPが有効でない場合は固定IPを設定する必要があります
- 4. 固定IPを設定した場合、IPが他の器機 と重複していないか確認してください。

								~	Refresh	Disconne
USB port state	8	leboot m	odule		Rest	et to d	efault		Upgrade	firmware
System Management	Sen	rice Confi	guration	0	CP C	onfigu	ration	Us	er Config	uration
Network ODHCP OStatic		Mac Add	ress :							
IP:			3				(8)			
Network Mas	k:		9		÷.		¥.			
Gateway :			3		R		(4)			
WiFi (Option) WiFi ESSID : WiFi Key : DHCP Static)									
IP :		0	- ()		0	\$2.	Q		
	k:	0	. ()	(11)	0	÷.	0		
Network Mas		0	. ()		0	*	0		
Network Mas Gateway :										

図 62ネットワークプリンター未認識

ネットワーク内でプリンターが見つか らない場合はUSBケーブルを接続して ネットワーク設定を行います

USB接続後、<u>"Refresh"</u>を<u>クリック</u>すると USB接続プリンタが表示されます。

- USB接続でネットワーク設定用のデバ イスドライバをインストールする必要 はありません。デバイスのインストー ルに関連するメッセージは無視してく ださい。
- System Managementの値は、USBで プリンタを接続した場合にのみ変更で きます。 Netadmin.exeのすべての機 能を使用するには、ネットワークでプ リンタを接続してください。

適切なプリンタを選択し て<u>"Connect"</u>をクリックしてくださ い。パスワードを入力して<u>OK</u>を<u>クリ</u> ックしてください。

デフォルトパスワードはadmin です

	er [ID170:L	JSB002]		~	Refresh	Connect
USB port state	Reba	ot module	Reset to	default	Upgrade	firmware
System Manageme	nt Service	Configuration	OCP Confi	guration l	Jser Configu	ration
Network	P Ma	c Address : [
IP : L Netwo Gatew WiFi (C WiFi ESS WiFi Key DHCF	ogin Id : Password	admin d :	Canc	el	×	
IP : Network	Mask :		+) 			

図 63 USBポート接続

USB portの状態はイーサネットオプ ションに接続されたUSBデバイスの 状態を表示します。

- イーサネットオプションには4つの USBポートがあります
- イーサネットオプションはPC/SCを サポートしています。PC/SCをサ ポートするエンコーダが内蔵されてい ると、エンコーダの状態を認識できま す。

Grasys ID 170 Printer [ID17	70 : USB00)2]					~	Refresh	Disconnec
USB port state	Rebootm	odule		Rese	et to d	lefault		Upgrade	firmware
System Management Se	rvice Conf	iguratio	m	OCP C	onfigu	ration	Us	ser Configu	ration
Network									
DHCP Static	Mac Add	lress :		78 :	A5 : (04 : CE	: 6	3 : 53	
IP:		1		- 65					
Network Mask :		141		192		- 52			
Gateway :				100					
WiFi (Ontion)									
WIFI ESSID :									
WiFi Key :									
DHCP									
Static	-								
IP :	0	- 6	0	- 34 - 14	0	14	0		
Network Mask :	0	22	0	24	0	- 52	0		
Gateway :	0		0	34	0	÷	0		
	iii ii	Cat	c	C		- i-		Canfrance	

図 64 USB port の状態

Reboot moduleはイーサネットオ プションを再起動します

- ポップアップ画面が表示されるので 「はい」を<u>クリック</u>します
- 再起動は1分程度要します
- 再起動後に<u>"Refresh" をクリック</u>し、 プリンターが表示された ら<u>"Connect" をクリック</u>して接続しま す

asys ID170 Printer [ID17	0 ; USB00)2]					~ R	efresh	Disconnec
USB port state	Rebootm	odule		Rest	et to d	lefault	L	Ipgrade	firmware
System Management Ser	vice Conf	igurati	on	DCP C	onfigu	iration	User	Configu	ration
Network									
DHCP Static	Mac Add	fress :		78 :	A5:0	04 : CE	: 63 :	53	
IP:		10		6		1		1	
Network Mask :		(á)		192		- 24]	
Gateway :		<u>e</u>		(0)		9			
WiFi (Option)									
WIFI ESSID :									
WiFi Key :									
DHCP									
Static	<u> </u>							1	
IP :	0		0	19	0		0		
Network Mask :	0	2	0	24	0	÷.	0]	
Gateway :	0		0	3	0		0	1	
	i i	Get	Cont	Gurat	ion		Set C	ooficiura	tion

図 65イーサネットオプションの再起動

Reset to defaultはイーサネットオ プションをデフォルト設定に戻して再 起動します。

- ポップアップ画面が表示されるのでは いをクリックします
- 再起動は1分程度要します
- 再起動後に<u>"Refresh"</u>を<u>クリック</u>し、 プリンターが表示された ら<u>"Connect"</u>を<u>クリック</u>して接続しま す

Grasys ID 170 Printer [ID1	70 ; USB0	02]					~	Refresh	Disconne
USB port state	Reboot m	odule	(Rese	et to c	lefault		Upgrade	firmware
System Management Se	rvice Conf	figurati	on	OCP C	onfigu	uration	Use	er Config	uration
Network									
DHCP Static	Mac Ad	dress :		78 :	A5 : (04 : CE	: 63	: 53	
IP:				+					
Network Mask :		12		a 1		1/2			
Gateway :		14.		47		14		3	
WiFi (Option)									
WIFI ESSID : WIFI Key :									
DHCP									
Static									
IP :	0		0	192	0	18	0		
Network Mask :	0		0		0		0		
Gateway :	0	÷.	0		0	4	0		
	1	Get	Con	feurat	ion 1	1	Cat	Configur	ation

図 66 リセットしてデフォルト

Upgrade firmwareはイーサネット オプションのファームウェアを更新し ます

 Upgrade firmwareをクリックして、 ファームウェアの更新ファイルを選択 します

See					
GRA	SVS ID 200 Card Pr	inter [GRASYS : 192.168.0.1	01 🖌	Refresh Connec	.t
ファイルを開く					
ファイルの場所(I):	デ スクトップ		v + 1	🖬 🗗 🖬 •	
4	金町		#17	項目の種類	更新日
74977922] smartnet2	os-1.3.214.bin	1.6MB	bin 77⊀IV	2017/0
デスクトップ					
51759					
PC					
-471-7-7	K				2
	ファイル名(N):			 Image: Contract of the second s	以 《(0)
	ファイルの種類(T):	bin	I		キャンセル
		□読み取り専用ファイルとして	[驥<(R)		

図 67 ファームウェア更新 1

- ファームウェア更新の注意表示がポ ップアップします
- ファームウェア更新中は他の作業を 行わないで下さい
- 更新が完了するまで電源を切らない で下さい

asys ID170 Printer (ID2	200 : USB002]				Refresh	Disconne
USB port state	Reboot module	Rese	et to def	ault	Upgrade	e firmware
stem Management Se	ervice Configuration	n OCP C	onfigura	tion U	ser Config	uration
Network						
	Mac Address :	78 :	A5:04	: CE : 6	3:53	
Static						
IP:	192 . 1	. 68	0	. 223		
G Do not	turn off the printer	until the	upgrade	is succe	ed.	
G Do not	turn off the printer dow will be closed a	until the u	upgrade pgrade i	is succe s comple	ed.	
G Do not	turn off the printer dow will be closed a	until the u	upgrade pgrade i	is succe s comple	ed.	
G Do not W This wind Wif DHCP Static TP -	turn off the printer	fter the u	upgrade pgrade i	is succe s comple	ed.	
G Do not Wif Wif DHCP Static IP : Notwork Mack	turn off the printer dow will be closed a	fter the u	upgrade pgrade i	is succe s comple	eted.	
G Do not Wif Wif DHCP Static IP : Network Mask :	turn off the printer dow will be closed a	until the r fter the u 0 .	upgrade i pgrade i 0	is succe s comple . 0 . 0	ed. eted.	
G Do not This wind Wif DHCP Static IP : Network Mask : Gateway :	turn off the printer dow will be closed a	until the r fter the u 0 . 0 .	upgrade i pgrade i 0 0	is succe s comple . 0 . 0	ed. eted.	

図 68 ファームウェア更新 2

- 更新が終了すると再起動するためのポ ップアップ画面が表示されますので 「はい」を<u>クリック</u>します
- 再起動は1分程度要します
- 再起動後は "Refresh"を <u>クリック</u>しま す。プリンターが表示された ら"Connect"を <u>クリックして</u>接続しま す

Grasys ID 170	Printer [ID200 : USB00:	2]				~	Refresh	Disconne
USB ports	tate	Reboot mo	dule	Res	et to d	lefault		Upgrade	e firmware
System Mana	gement	Service Config	guration	OCP (Configu	uration	Us	er Config	uration
Network									
C	DHCP	Mac Addr	ress :	78	A5:0	04:CE	E:63	: 53	
Net	This c	hange will be a	pplied af	ter reb	oot.				
Nel Gal WiFi WiFi	This c Please After 1	hange will be a e wait until the the update, the	pplied af upgrade printer e	ter reb is done restar	oot. 2 rted, ar	utoma	tically		
Net Gai WiFi WiFi	This c Please After 1	hange will be a e wait until the the update, the	pplied af upgrade printer e	ter reb is done i restar	oot. e rted, ar	utoma	tically OK		
Net Gal WiFi WiFi D S IP	This c Please After 1	hange will be a e wait until the the update, the	pplied af upgrade printer e	ter reb is done ; restar	oot. e ted, ai	utoma	tically OK 0		
Net Gat WiFi WiFi D Si IP	This c Please After t auc	hange will be a e wait until the the update, the sk : 0	pplied af upgrade printer i 0	ter reb is done restar	oot. e ted, ar	utoma	OK 0		
Net Gat WiFi WiFi D S S Net Gat	This c Please After 1 auc twork Masteway :	hange will be a e wait until the the update, the sk : 0 0	pplied af upgrade printer (0 . 0 . 0	ter reb is done restar	00t. e ted, an 0 0	utoma	OK 0 0		

図 69 ファームウェア更新 3

DHCPを選択するとネットワーク設 定が自動で行われます。

- DHCPかStaticを選択します
- DHCP がデフォルトになっています
- 固定IPの設定内容(IP、Network Mask、Gateway)を入力し、<u>Set</u> <u>Configuration</u>をクリックします。
- 固定IPの利用を推奨します。DHCPではIPアドレスが自動的に割り振られその度にIPが変わりますのでネットワークエラーの原因となることがあります。
- 固定IPがわからない場合はbネットワ ーク管理者へ問い合わせてください
- 安定的なプリンター利用のため、固定 IPを使用することをおすすめします。

Grasys ID 170 Printer [ID2(00 ; USB00	2]					\sim	Refresh	Disconnec
USB port state	ļ	Reboot module			Reset to default			t.	Upgrade	firmware
System Management	Sei	rvice Confi	gurat	tion (DCP C	Configu	ratio	n Us	er Config	uration
Network										
DHCP Static		Mac Add	ress	: [78 :	A5:0)4 : C	E : 63	s : 53	
IP :		192	1	168	6	0	14	223		
Network Mas	k:	255	161 161	255	192	255	- 24	0		
Gateway :		192	×	168	(0)	0		1		
WiFi (Option)									
WIFI ESSID :										
WiFi Key :										
DHCP										
IP:		0		0	22	0		0	1	
Network Mas	k:	0		0		0		0	=	
Gateway :		0	-	0		0		0	=	
solution (. v		×					-	
			Ge	t Conf	in mail	tion	ΠÈ	Set	Configur	ation

図 **70 IP**アドレス設定

Wi-Fi 設定

- Wi-Fi環境用のWi-Fiオプションがイー サネットオプションに取り付けられて いる場合
- WiFi (Option)にチェックを入れると 設定が可能になります
- 接続用ののESSIDを設定します
- WiFiキーを入力します
- LAN環境と同じようにIPアドレスを入 力します
- Set Configurationをクリックすると 設定を保存後に再起動します

Grasys ID 170 Printer [ID 200	: USB003	2]					-	Refresh	Disconnec
USB port state	R	eboot mo	dule		Res	et to d	efaul	ŧ.,	Upgrade	firmware
System Management	Serv	ice Config	gurat	ion (DCP C	onfigu	ratio	n Us	ser Config	uration
Network										
DHCP Static		Mac Addr	ress	: [78 :	A5:0	14 : C	E:63	8 : 53	
IP :	1	192	,	168	1.0	0		223		
Network Mas	ik:	255	- 22	255	100	255	- 52	0		
Gateway :		192	16	168	14	0	19	1		
WIFI (Option)	-								
WiFi Key :	1								-	
DHCP	1								_	
Static										
IP :		0		0		0	2	0		
Network Mas	:k: [0	-	C	i.	0	14	0		
Gateway :	[0	÷	0	8	0	56	0		
			Go	t Conf	ioural	ion		Se	Configura	ation

図 71 固定IP設定

Service Configurationはサービス を設定します

- ID170ネットワークプリンタは3種類 のサービスを提供しています (「USBスプール」、「ネットワー クスプール」、「ネットワークSDK」 の変更)。必要に応じてサービスを 選択して変更することができます。
- Network SDKでは、プリンタを制御 してカードを印刷、プリンタはセキュ リティのためにSSL(Secure Sockets Layer)とユーザ認証をサポ ートします。
- デフォルトで使用してください

rasys ID170 Printer [ID200 : USB002]		~	Refresh	Disconnect
USB port state	Reboot modul	e Reset to del	fault	Upgrade	firmware
System Management	Service Configur	ation OCP Configura	ation Us	er Configu	ration
Use USB Spor	pl				
Use Network	Spool				
TCP Port :					
TCP Timeout	(sec) :				
Use Network	SDK				
TCP Port :					
TCP Timeout	(sec) :				
Use SSL(S	ecure Socket Laye	r)			
Use User	Authentication				
Use Autor	natic Card Out				
Log Level					
USB Key N	Ionitor				
					2

図 72 ネットワークサービス設定

Open Card Print機能

- この機能はOSに関係なくネットワーク経由でコマンドを送信してカードを印刷します。
- Use OCPにチェックを入れると設定 が可能になります。
- Use Terminal Emulationは端末からのコマンドに従ってエコーを取得するための値です。セキュリティのために、SSLとユーザー認証をサポートしています。
- OPEN CARD PRINTを使用したソフ トウェア以外ではデフォルトで使用し てください

	[ID200 ; USB002]		Refresh Disconnec
USB port state	Reboot module	Reset to default	Upgrade firmware
ystem Management	Service Configuration	n OCP Configuration	User Configuration
Use OCP(Op	en Card Print)		
TCP Port :			
TCP Timeout	(sec) :		
Use SSL(S Use User Use Auto	iecure Socket Layer) Authentication matic Card Out		
Use Format	(LPD)		
TCP Port :			
	(sec) :		
TCP Timeout			

図 73 OCP 設定

ユーザーの追加・削除、パスワード変 更

- adminは管理者であり、このアカウン トを削除することはできません。
 adminのパスワードを忘れないでく ださい。
- Get User: 利用可能なユーザーを表示
- Add User: 新規ユーザー作成
- Del User: 選択したユーザーを削除
- Change Password: パスワード変更

and the second sec	10.200 + LISB00.28	10	Doficials	Dirconn
asys to 170 Figures 1	1020010300021		Reliesh	Asconne
USB port state	Reboot module	Reset to default	Upgrade	firmware
ystem Management	Service Configuration	OCP Configuration	User Configu	ration
Part Hours	Audor F South	Balline	Channes D.	

図 74 ネットワークユーザー設定

4.3. Card Printer Test

カードプリンタは標準的なプリンタデバイスで、一般的なプリンタと同じように使用す ることができます。磁気ストライプ、接触IC、非接触IC等のエンコーダの場合は、適切 なドライバをインストールして個別に動作させる必要があります。エンコード操作は "CARD PRINTER SDK"によって制御されます。 CardPrinterTest でプリンタのす べての機能をテストすることができます。このテストプログラムは、「GRASYS Printer SDK」を使用して開発されています。 *SDK: ソフトウェア開発キット

CardPrinterTest

Card Printer Test Programを使用してオプションのエンコーダが搭載されているプリンターで磁気カード、ICカードなどへのエンコードテスト、読取りを行ないます

インストールCDのUtilityフォルダのCard Printer Test Programを起動します

	a Card Printer Test Program v2.1.4.0 (20171227)	- 🗆 X
①プリンター選択	Printer Grasys ID170 Printer [ID200 : USB002]	
②コントロール	S85 Start Card IN Back Move Print Mag. to Fip. Sensor Center Print Auto etc. Clearing Roler Cover Fan Lock End OUT Back IC2 RF2 from Fip. Clistance 0 Pip Pip Batch Use Log Clear Log	
③印刷操作	Print Open Close Print Do Print Blocking	
④バッチ処理	Repeat : 0 / 1 Setting Retry 1 Setting Retry 1 Setting Retry 1 Setting Retry 1 Include Card-In/Out 0 RF: 0 <th>ĺ</th>	ĺ
⑤エンコード操作	Magnetic IC (PC/SC) RF (PC/SC) Misc READ Read Track 1 Do Read Track 2 Read IT rack 3 0 O Read IT rack 3 0 Bt Mode JIS Bt Mode JIS Write Track 1 Write Track 2 Write Track 2 O O O Bt Mode JIS O Track 1 0 O O 0 Write Track 2 O Track 2 0 O O 0 Bt Mode JIS O O 0 Bt Mode JIS O Track 1 0 Bt Track 1 0 Bt Track 1 0 Bt Track 2 0 O Track 2 0 Do Write JIS Do Write JIS Do Write JIS Do Write JIS O O 0 O O 0 Do Write JIS	Fipper Status Fim: - 0/ 0000000900000101 red/ flip tray top sided cover is closed flip sensor ⑦フリッパー ステイタス
	③メッセージ	

CardPrinterTestProgramの画面構成

図 75 Card Printer Test 画面

- プリンター選択:テストするプリンターを選択します。上図では "GRASYS ID170Card Printer" がプリンター名, GRASYSがプリンター ID, and USB002は接続しているポー トです。
- ② コントロール:テストの各ステップを実行します。

- 印刷:GRASYSデザインプログラムで設計されたCSDファイルで印刷テストを行います。
- ④ バッチ処理:⑤で選択したエンコードテストを実施
- ⑤ エンコード:磁気ストライプ、コンタクトカード、非接触型カードのエンコード
- ⑥ プリンタステータス:プリンタのステータスを確認します。
- ⑦ フリッパーステータス:フリッパーのステータスを確認します。(両面機のみ表示)
- ⑧ メッセージ:ログによるステータスの説明。

① プリンター選択

CardPrinterTestを実行すると、接続されているプリンタがUSBとネットワークで自動的に 検索され、USBに接続されたID170プリンタが優先されます。 他のプリンタはプルダウンメ ニューで選択できます。 接続されているプリンタですべての機能をテストできます。

プリンターの制御はSBS(ステップバイステップ)、移動、回転などのセクションで構成され、各ステップでプリンタを制御できます。

(1) コントロール



SBSはID170プリンタをSBS(ステップバイステップ)モードで動作させ、コマンドを使 用してプリンタを制御します。SBSモードではデータ送信後、カード印刷は 「DoPrint」をクリックするだけで実行されます。ここがNORMALモードとSBSモード の主な違いです。

「Start」ID170がSBSモードで動作し、既存のスプールデータは削除されます。

「End」SBSモードを終了します。



カードボタンはカードをプリンター内に移動したり排出させます。

「In」カードをホッパーからプリンターに移動する

「Out」プリンターからスタッカーにカードを排出することです。

「Back」フリッパーが取り付けられている場合にカードを背面に排出します。

	Move	Print	Mag.	to Flip.	from In	0	-
Move		IC2	RF2	from Flip.	from Out	0	÷

Moveボタンはカードをプリンタ内部の特定の位置に移動します。

「Print」カードを印刷位置に移動

「Mag」磁気エンコード位置に移動

「IC」接触型ICカードエンコード位置に移動

「RF2」非接触型ICカードエンコード位置に移動

「To Filp」カードをプリンタからフリッパーに移動

「From Flip」カードをフリッパーからプリンターに移動

「from In」カードインセンサーの位置にあるカードを指定した位置にカードを移動

「from Out」カードをカードアウトセンサーから指定した位置に移動します。

> ローテートは、プリンターに取り付けられたフリッパー内でカードを裏返すことで す。

> 「Auto」カードをプリンタからフリッパーに移動させ、カードを裏返してカードを 印刷位置に自動的に移動

「Batch」:「Auto」を設定した数だけ何度も繰り返します。「To Bottom」は カードの裏面が上に、「To Top」はカードの表面が上になります。

	F .	etc.	Cleaning Ro	ller	Lock
•	Etc		Use Log	Clear Log	

「Cleaning Roller」クリーニングカードを使用して自動的にローラーをクリーニン グします。 「Use Log」チェックボックスは、メッセージスペース内にログを表示 します。

3Print

							Delta b
Print	/ /		Open	Close	Print	Do Print	

デザインプログラムで作成したCSDファイルを使用して印刷できます。 下記のセクションの 手順に従ってください。

GRASYS ID170Printer User Manual P 59

- 1. "…" ボタンを<u>クリック</u>してCSDファイルを選択
- 2. "開く"ボタンをクリックするとCSDファイルの印刷準備ができます。
- "Print" ボタンを<u>クリック</u>するとスプールにデータが送られ、NORMALモードの場合 は "Print" ボタンで印刷、SBSモードの場合は"Print"ボタンの <u>クリック</u>でPCからプリ ンターにデータが送られて印刷待機状態になりますので "DoPrint"ボタンを <u>クリック</u> して印刷します。この機能はプリンターの細かなコントロール状態を再現するための ものです。
- 4. "Close" ボタンをクリックするとCSDファイルを閉じます。



④Batch

Batchは連続的にエンコード/デコードテストを繰り返すことです。Repeatでリピート回数を 入力して「Batch Start」をクリックすると、テストは設定したリピート回数だけ実行されま す。「Include Card IN/Out」チェックボックスをオンにすると、プリンタがホッパーから カードを挿入してエンコードテストを実行し、カードを排出します。チェックがない場合は、 エンコードテストは1枚のカードでのみ実行されます。このとき、プリンタ内にカードがなけ れば、プリンタはホッパーからカードをプリンタに挿入し、エンコードテストを繰り返し、プ リンタ内にカードがあれば、そのカードを使用してエンコードテストを実行します。「Card Holding」は「Include Card IN/Out」が選択されている場合に有効になります。「Card Holding」にチェックを入れ、繰り返し回数が設定されている場合、プリンタは「Card Holding」に設定されている回数だけエンコードテストを繰り返し行います。完了すると、プ リンタはカードを排出し、新しいカードをプリンタに挿入してテストを開始します。

Setting	Retry	1
	Prompt	on Error

Setting

「Retry」エラーが発生したときにエンコードテストを再試行します。

「Prompt on Error 」エラーが発生したときにポップアップメッセージを表示します。設定 していない場合、エラー番号はメッセージなしでカウントされます。



• Error

カウントされたエラー数がエラーセクションに表示されます。

(5) Encoding

Magnetic: 磁気ストライプエンコード

READ(上側)とWRITE(下側)の二つのブロックで構成されています

Magnetic IC (PC	C/SC) RF (PC	C/SC) Misc Monitor		
READ				
Read	✓ Track 1			0
Do Read		N	/	
Dood All Ruffor	✓ Track 2			U
Read All burrer	Track 3			0
	C Hours			Ĩ.,
	JIS			0
Rit Mode		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	
WRITE				
Write	✓ Track 1		N	0
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	/ 7	76
Lo-Co V	✓ Track 2	/	· .	0
Random Fill		N	4	37
Write All Buffer	✓ Track 3		10	0
White Air buffer				-
Do Write				0
				12

図 76 磁気ストライプエンコード

READの機能

READ			
Read	✓ Track 1	~	0
De Deed		~	
Do Read	✓ Track 2	^	0
Read All Buffer		>	
	✓ Track 3	~	0
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	🗌 JIS	~	0
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
Bit Mode			

Read	磁気ストライプカードのデータを読み込み、表示する。 "Do Read"と "Read All Buffer"で構成され、 "Do Read"と "Read All Buffer"を順番に 実行します。
Do Read	磁気ストライプカードからデータを読み出し、そのデータをバッファに格納 することです。
Read All Buffer	バッファに保存されている日付をPCに送信するためのものです。 ト ラック番号をチェックすると、チェックされたトラックのデータは PCにのみ送信されます。

WRITEの機能

WRITE			
Write	✓ Track 1	A	0
		×	76
Lo-Co 🗸 🗸	✓ Track 2	A	0
Random Fill		v	37
	✓ Track 3	A	0
Write All Buffer		×	104
Do Write	🗌 JIS	A	0
		v	69

Write	データを磁気ストライプに書き込みます。 "Write All Buffer"と "Write"を実行し、 "Write All Buffer"と "Write"を順番に実行します。
Write All Buffer	データをバッファに送信します。
Do Write	バッファに記憶されたデータをカードの磁気ストライプに書き込みま す。 磁気箔タイプ(LoCoまたはHiCo)と磁気ストライプのトラックを 選択できます。
Random Fill	テスト用のランダム磁気エンコードデータを作成します。 バッチ処理では以下のステップを順次繰り返します。

ID170でのこ一連の操作

Card "IN" > Move MAG > Magnetic "Random Fill" > Magnetic "Write" > Magnetic "Read" > Card "OUT" .

IC(PC/SC): 接触型ICカード

ID170プリンタは、コンタクトスマートカードエンコーダを内蔵することができ、ID コンタクト内部のプリンタ内のスマートカードエンコーダをサポートします。 「IC (PC / SC)」タブでは、コンタクトスマートカードをテストします。

 Magnetic
 IC (PC/SC)
 RF (PC/SC)
 Misc
 Monitor

 ✓
 Internal IC (Batch)

ICH Contact ICH Discontact Get ATR ATR 0 Bytes Init Read Name 0 Bytes Write Address 0 Bytes Contact Reset Clear Phone 0 Bytes Load APDU APDU-01 Send APDU 0 Bytes Save APDU APDU-02 Send APDU 0 Bytes APDU Clear APDU-03 Send APDU 0 Bytes APDU-04 Send APDU 0 Bytes APDU-05 Send APDU 0 Bytes APDU-06 Send APDU 0 Bytes APDU-07 0 Bytes Send APDU APDU-08 Send APDU 0 Bytes APDU-09 Send APDU 0 Bytes APDU-10 Send APDU 0 Bytes ☑ 77 Contact smartcard encoding

ICH Contact	エンコーダのヘッドをカードのICチップと物理的に接触させます
ICH Discontact	エンコーダのヘッドをカードのICチップと物理的に分離させます
Init	インストールされているエンコーダを認識して表示します。認識されたエンコーダ がプルダウンコントロールに表示されます。
Contact	ICカードと電気的に接触して初期化します。 「Conrtact」の後、「Get ATR」「Read」「Write」「Clear」を実行できま す。 "Read"と "Write"は、Mifare 4,5,6ブロックを使用し(Name、Address、 Phone)を読み書きします。 「Clear」はName、Address、Phoneの表示を消去します。
Reset	電気的に機能を終了します。
Get ATR	ATR値を読取ります。
Card Out	カードを取り出す方法を設定します。
ADPU	APDUを使用してデータを読み書きする場合、APDUコマンドによって読み書きを 行うことができます。 「Load APDU」は、格納されているAPDUコマンドを読み込むことです。 「Save APDU」は、表示されたAPDUコマンドを保存することです。 「Clear APDU」は、APDUセクションをクリアすることです。 「Send APDU」は、APDUコマンドを実行することです。

ID170での一連の操作

Card "IN" > Move "IC" > IC "ICH Contact" > IC "Init" > IC "Contact" > IC "Reset" à > IC "ICH Dis-contact" > Card "OUT"

RF(PC/SC):非接触ICカードエンコード

ID170プリンタは、非接触型ICカードエンコーダを内蔵することができ、内部型およ び外部型の非接触型ICカードエンコーダがあります。 RF(PC/SC)タブは、非接 触ICカードを読み書きします。 内蔵エンコーダを使用して、プリンタはインプットホ ッパからカードをプリンタに搬送し、ICカードをエンコードします。 外部型ではトッ プカバーにICカードを置いた後、トップカバーの内側に取り付けられたアンテナを使 用してエンコードすることができます。「Batch」処理は、内部型非接触ICカードの エンコーディングにのみ適用されます。

Magnetic IC (PC/SC) RF (PC/SC) Misc Monitor

☑ Internal (Batch)

Init		~		ATR		0 Bytes
Contact	Re	set	Read	Name		0 Bytes
			Write	Address		0 Bytes
Get UID			Clear	Phone		0 Bytes
Load APDU	APDU-01				Send APDU	0 Bytes
Save APDU	APDU-02				Send APDU	0 Bytes
APDU Clear	APDU-03				Send APDU	0 Bytes
	APDU-04				Send APDU	0 Bytes
	APDU-05				Send APDU	0 Bytes
	APDU-06				Send APDU	0 Bytes
	APDU-07				Send APDU	0 Bytes
	APDU-08				Send APDU	0 Bytes
	APDU-09				Send APDU	0 Bytes
	APDU-10				Send APDU	0 Bytes

図 78 非接触ICカードエンコード

Contact	カードのICチップと電気的に接触、初期化します。 「Contact」の後、「Read」「Write」「Clear」を実行できます。 "Read"と "Write"は、Mifare 4,5,6ブロックを使用し(Name、Address、 Phone)を読み書きします。 「Clear」はName、Address、Phoneの表示を消去します。
Reset	エンコーダのヘッドをカードのICチップと物理的に分離させます
Get UID	ICチップのシリアル番号(CSN)を取得します。
ADPU	APDUを使用してデータを読み書きする場合、APDUコマンドによって読み書きを 行うことができます。 「Load APDU」は、格納されているAPDUコマンドを読み込むことです。 「Save APDU」は、表示されたAPDUコマンドを保存することです。 「Clear APDU」は、APDUセクションをクリアすることです。 「Send APDU」は、APDUコマンドを実行することです。

一連の操作

Card "IN" > Move "RF" > RF "Connect" > Get UID > RF "Discontact" > Card "OUT"

⑥プリンターステイタス

"Temperature "はヘッドの温度を取得します。"Realtime Check"にチェックが入っているとリアルタイムで温度を表示します。

Temperature Realting The Head:°C Rib. Colo	me Check or:
Printer Status Realtin	ne Check
Ribbon: YMCKO.K	163
þ00008000004000	0
Card is on Hopper IC Head Down Failed	

"Printer Status" はプリンターの状態を表示します。

⑦フリッパーステイタス

"Flipper Status" はフリッパーの状態を表示します。

4.4 プリンターファームウェア 更新

(1) 更新プログラム

プリンターを接続し、インストールCD内のUtlitiesフォルダにある「CardPrinterFirmware」を起動するとポップアップ画面が表示されます。

Card/FlipperまたLaminatorタブで更新したい対象を選択します。 画面に赤い文字で現在のファームウェアのバージョンが表示されます。

, CardPrinter Firmware Downle	oader v2.1.2.3 (20180911)	
evices : GRASYS Allow Netwo	D200 Card Printer [GRASYS:USE ork Printer	3002] v Refresi
Card Printer Laminator		
Version : 1.02.	.24	
Binary File :		Browse
Monual Update	Lipdate	Close
Device is Ready.		
Color Sessor Calibration		
Program Start.		,

図 79 CardPrinterFirmware 画面

(2) 更新ファイル選択

Brouseボタンを <u>クリック</u>して更新するファームウェアのファイルを選択します。



図 80 ファイル 選択

(3) 更新

UPDATEボタン :自動アップデート機能、再起動>転送>再起動までを自動で行います。 ※Manual Update:手動アップデートでは右図の転送画面が表示されます。プリンタが正常な状態であること を確認してTransferボタンをクリックしてください。転送が完了するとプリンタは自動的に再プリンターの起 動します。

, CardPrinter Firmware Downle	oader v2.1.2.3 (20180911)	×
evices : GRASYS Allow Netwo	D200 Card Printer [GRASYS:USB002] ork printer	∨ Refresh
and Printer Laminator		
Version : 1.02.	.24	
Binary File :		Browse
Minual Update	Update	Close
evice is Ready.		
Color Sensor Calibration		
ogram Start.		-
		·

Corr your parties all Corr you parties and wait article 1 cost program is completed. Tourier the lawse for to do report When the transfer is completed. (1) is an article resource of the Nat will the lawse program is completed. Nat will the lawse program is completed.	Phase, Fullow Instruction,	
E. Province up your performant with and perform to complete. Theorem The Series Rector (AD Applet) Theorem Theorem Theorem Theorem Theorem Theorem A. When the transfer as completed of the Low and theorem Theorem B. Wash and Under a completed. Recent chest the Series reverse.	L. Turn your printer aff.	and the second s
Turnify the laws fields of a second sec	I. Possi up your prime and wait units a book	program & completed.
When the transfer is completed #15x are "respectively and the loss program is completed. Not Named Under is completed. These check the times results.	3. Transfer the bears file by cick rate	Timore
 Vait until the losst progress is completed. The Nexuel Under as completed. Please check the Source remain. 	4, When the transfer a completed \$1 be as	Manager and
a. The Nanual Undets a completed. Please check the Series remain.	N. Wait will the boot propose a completed.	
	6. The Hanual Underto is completent, Please ches	the loose sensor.
	Over	

図 81 Firmwareアップデート

プリンタが自動的に再起動され、更新後のファームウェアバージョンが表示されるまで転送後はそ のまましばらくお待ち下さい。

時間がかかることもありますのでご注意ください、ケーブルを抜く、電源を切るなどした場合 ファームウェアが破損しメイン基板の交換が必要になる場合があります。

更新後のファームウェアバージョンが表示されたら<u>Close</u>ボタンを<u>クリック</u>してアップデートは終了 です

(4) カラーセンサーキャリブレーション

Color Sensor Calibration ボタン:カラーセンサーのキャリブレーションを実施します。 YMCKOまたはYMCKOKリボンをセットして使用します。

5.オプションデバイスのドライバー

ID170シリーズでは接触型ICカード、非接触型ICカードのエンコーダーを内蔵するこ とができます。これらのデバイスを使用するには以下の手順に従ってそれぞれのデバ イスドラーバーをインストールしてください。

5.1. 接触型ICカードエンコーダー

ID170プリンタでは、接触式ICカードエンコーダーを内蔵することができます。 IC カードエンコーダーがある場合は以下のとおり、プリンタをPCに接続してデバイス ドライバをインストールする必要があります。

(1) スマートカードドライバーのインストール

インストールCD内部の\Options\Gemalto PC TwinディレクトにOSのバージョン ごとのインストーラーがあります。ダブルクリックしてインストーラーを起動し、 下図のインストールウインドウが表示されたら「Next」を<u>クリック</u>します。



図 82 接触型ICカードドライバーインストール

(2) ライセンス同意画面

ライセンス同意画面が表示されますので「Next」をクリックします。



(3) インストール

インストールのメッセージが表示されます、「Install」を<u>クリック</u>するとドライバ ーをインストールします。



図 84 ICカードドライバー インストール

(4) インストール終了

インストールが終了すると下図が表示されます、「Finish」を <u>クリック</u>して終了し ます。



図 85 ICカードドライバー インストール終了

5.2. 非接触ICカードエンコーダー

ID170プリンタには、非接触型ICカードエンコーダーを内蔵することができます。内蔵したプリンターを使用する場合は、プリンタをPCに接続せず、以下のようにデバイスドライバを先にインストールし、その後プリンターを接続してインストールを完了させます。

(1) ドライバーのインストール

インストールCD内部の\Options\DUALi DE-ABCMディレクトリにOSのバージョ ンごとのインストーラーがあります。<u>クリック</u>してインストーラーを起動すると、 下図のインストールウインドウが表示されますので「Next」を<u>クリック</u>します。

援 InstallDriver64bit_Sign - In	stallShield Wizard	×
2	Welcome to the InstallShield Wizard InstallDriver64bit_Sign	for
	The InstallShield(R) Wizard will allow you to mod remove InstallDriver64bit_Sign. To continue, clic	fy, repair, or k Next.
	< Back Next >	Cancel

図86インストール1

- (2)インストール準備完了画面
 - 画面が切り替わりますので「次へ」を<u>クリック</u>します。



図 87 インストール 2

(3) 確認画面

画面に「いつでもデバイスを接続後にインストールが完了します」メッセージが表示されますので「OK」を<u>クリック</u>します。

🕼 InstallDriver64bit_Sign Installer Information 🛛 🗙			
Please attach your device to this computer any time after the installation has finished.			
ОК			

図 88 確認画面

(4) インストール完了

インストール後、完了画面が表示されますので「Finish」を クリックして終了しま す。この後はいつでもプリンターを接続するとデバイスドライバーのインストール が完了します。



図 89 インストール完了

6. トラブルシュート

6.1. エラーメッセージ

ID170プリンタは、エラー発生時にLEDが赤く点灯し、Watchman.exeが起動している場合

はPC画面にエラー内容を表示します。

以下に、エラーメッセージを示します。 プリンタの状態を確認するには、Install CDの UtilitiesフォルダにあるCardPrinterTestまたはCardPrinterDiagnosticsを使用してくださ い。

番号	LCD表示	概要と対策
1		ホッパーからプリンターにカードを移動できない。
		- カードの厚さを確認し、カード厚み調整レバーを調整します
		- カードが静電気や水分で吸着されている可能性があります
		- ホッパーローラーとクリーニングローラーの清掃
2		プリンター内でカードを移動できない。
	CardMove Int Err	- リボンカートリッジを取外し、'カードを取り除きます
		- ローラーとカードを確認し、汚れている場合は清掃します
		- カード送りローラとセンサの動作状態を確認します
3	CardMove Ext	プリンタとフリッパー/ラミネーターの間でカードを移動できない。
		- ローラーとカードを点検し、汚染されている場合は清掃します
	Err	- カード送りローラとセンサの動作状態を確認します
		印刷、エンコード、ラミネート後にカードを排出できない。
4		- リボンが取り付けられている場合はカードを取り外します
	Card Out Error	- ローラーとカードを点検し、汚染されている場合は清掃します
		- カード送りローラとセンサの動作状態を確認します
5	TPH UpDown Error	ヘッドアップ/ダウンモータまたはセンサが印刷または起動時に正しく動作しない
		- プリンターの電源ケーブルを抜き、10分ほど放置後に確認してください、再現す る場合はコールセンターへ連絡して下さい。
6	IC UpDown	ICヘッドアップ/ダウンモーターまたはセンサーが印刷、エンコード、起動時に正 しく機能しない。
	Error	- プリンターの電源ケーブルを抜き、10分ほど放置後に確認してください、再 現する場合はコールセンターへ連絡して下さい。

7	Ribbon Seek Err	プリンタが印刷または起動時にリボンパネルを検索できない
		- カラーイン/アウトセンサーを清掃します
		- 継続する場合はコールセンターへ連絡して下さい。
Q	Ribbon Move	プリンターの印刷中または起動時にリボンを巻き取ることができない
0	Err	- コールセンターへ連絡して下さい。
		磁気ストライプの読み書きに失敗
9	MAG P/M/Error	- 磁気カードの表面と方向を確認する
	MAG N/ W EITOI	- 磁気カードとエンコーディング構成の保磁力をチェックする
		- ローラー、エンコーダー、カードを点検し、汚れている場合は清掃してください
		磁気ストライプのトラック1の読み込みに失敗
10	MAG T1 Error	- 磁気カードの表面と方向を確認する
10		- 磁気カードとエンコーディング構成の保磁力をチェックする
		- ローラー、エンコーダー、カードを点検し、汚れている場合は清掃してください
11		磁気ストライプのトラック2の読み込みに失敗
	MAG T2 Error	- 磁気カードの表面と方向を確認する
		- 磁気カードとエンコーディング構成の保磁力をチェックする
		- ローラー、エンコーダー、カードを点検し、汚れている場合は清掃してください
	MAG T3 Error	磁気ストライプのトラック3の読み込みに失敗
12		- 磁気カードの表面と方向を確認する
12		- 磁気カードとエンコーディング構成の保磁力をチェックする
		- ローラー、エンコーダー、カードを点検し、汚れている場合は清掃してください
		印刷中にエラーが発生
12	Printing Error	- カードが詰まっていることを確認する
13	······································	- 本物のリボンとカードの使用をチェックする
		- ローラーとカードを点検し、汚れている場合は清掃します
		初期化中にエラーが発生
14	Init Error	- リボンとラミネートフィルムの取り付け状態を確認する
		- ラミネーターが取り付けられている場合は、ラミネーターがオンになっているこ とを確認します
	DeviceCon Error	プリンタとフリッパー/ラミネーター間の通信に失敗
15		- ラミネーターが取り付けられている場合は、ラミネーターがオンになっているこ とを確認します
		- プリンタとフリッパー/ラミネーター間のケーブルをチェックする
10	Lami Error	ラミネート中にエラーが発生する
16		- ラミネーターのトップカバーを開いた後にカードを取り外す
		フリッパー操作中にエラーが発生
17	Flipper Error	- フリッパーカバーを開いた後にカードを取り外す
		- カードのサイズを確認する
10	Ribbon Zero	すべてのリボンが使用済です
----	--------------------	---
10		- 新しいリボンを装填します
19		リボンがインストールされていないか、検索されない
	RibbonNotFoun	- リボンカートリッジを装填し直します
	d	- リボンの装填方法が正しいか確認します
		- 繰り返す場合はコールセンターへ連絡して下さい
	TPH Not Found	サーマルプリントヘッドが取り付けられていないか、認識されない
20		- ヘッドの取り付けを確認する
		- コールセンターへ連絡します
		サーマルプリントヘッドが過熱
		- 環境温度が高すぎる場合は温度を下げてください
21	TPH Over Heat	- 10分間停止して、もう一度印刷してください。
		- このメッセージが定期的に表示されている場合は、 コールセンターへ連絡しま す
		異常な印刷データの送信によるエラーが発生
22	Invalid Data	- USBケーブルを交換する
22		- PCのUSBポートを変更する
		- プリンタドライバを再インストールする
	Wrong Password	パスワードが正しくありません
23		- 正しいパスワードを入力してください
		- パスワードを忘れた場合は コールセンターへ連絡します
	SetCommandF ail	プリンタのコマンドの実行に失敗
24		- USBケーブルを交換するUSB
		- PCのUSBポートを変更する
		- プリンタの電源をオン/オフする
25	Spool Full	スプーラーの印刷データが一杯です
		- このメッセージは送信したすべてのデータを印刷した後に消えます
		- 印刷せずにスプールが一杯になった場合、プリンタの電源をオン/オフします

6.2. プリンターのクリーニング

ID170を最良の状態を維持するためにプリンタを定期的に清掃する必要があります。 プリンター内部は専用クリーニングカードを使用すると簡単にクリーニングできます。 専用クリーニングカードは、販売店へにお尋ねください。

クリーニングカードの使用時はヘッドの清掃も実施して下さい。専用クリーニングペンで ヘッドの表面を軽くこすりつけ、2~3回往復して下さい。カードにリボンが貼り付いた 場合はすぐに清掃して下さい。



図 90 ID170用クリーニングカード

専用クリーニングカードを用意して、ID170プリンタドライバの <u>Service</u>タブで <u>Clean</u> <u>Printer</u>を<u>クリック</u>すると、クリーニング用のプログラムが実行されます。

🖶 Gras	ys ID170 F	Printerのブ	゚ロパテ _゚ ィ				×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	Service	
	Priver Ver Grasys ID1 Printer Pri Se Ve Rit Sflip Ca Flipper Se Ve Rit Sflip Flip Flip Flip Flip Flip Flip Print techni	sion : 2.17 170 Printer nter ID : ID rial : SDPC rsion : 1.0 bon Type bon Balan 6 encoder of oper conne oper conne oper conne oper top st rial : rsion : 0.0 bitting oper tray to oper flip se	8 29 170 200300HA01 1.13 [PC][DC : P-YMCKOK ce : (100 / 2 connected atus iensor 1.04 op status insor rt sheet	102 :] : [PC][DC] :00)	Clean Printer		
				ОК	キャン	セル	適用(A)

図 103 プリンタークリーニング開始

Step 1. ID170プリンタをPCに接続 し電源を入れ、専用クリーニン グカードを用意します



図 91 プリンタークリーニング ステップ1

Step 2. ホッパーとトップカバーを開 き、カードとリボンカートリッ ジを取り外します。



図 92 プリンタークリーニング ステップ2

Step 3. 専用クリーニングカードをカ ード挿入口からプリンタに挿入 します。クリーニングカード がクリーニングローラまで到達 すると自動的に移動します。 クリーニングカードが端まで挿 入されるのは正常です。



図 93 プリンタークリーニング ステップ 3

Step 4. トップカバーを閉じてサーマ ルプリントヘッドと印刷ローラ ーをクリーニングします。トッ プカバーを閉じると、クリーニ ングカードが前後に動き、清掃 します。



図 94 プリンタークリーニング ステップ4

Step 5. クリーニングが完了するま で待ちます。 クリーニングが 完了すると、クリーニングカ ードは自動的に排出されます



図 95 プリンタークリーニング ステップ 5

Step 6. クリーニングカードを取り除 き、リボンカートリッジをセ ットして終了です



図 96 プリンタークリーニング ステップ 6

6.3 カード搬送関連

6.3.1. ホッパーからカードが挿入されない

左LEDボタンを押して再試行を試して下さい、繰り返し発生する場合は下記を確認 してください

異なるカード

他のカードを使用して下さい、 ISO CR-80サイズ (54mm x 86mm)のみ使用可。

カード厚み調整レバーの位置が異なる

カードの厚みと調整レバーが合っているか確認してください

カードがズレてセットされている

カードをセットし直して下さい

カードが湿気や静電気を帯びている

湿気、静電気を取り除いて下さい

6.3.2. カード搬送エラー、リボンがローラーやローラーの周りに巻きついている。

トップカバーを開き、正面のLEDボタンを使用してカードと巻き込んだリボンを ID170プリンタから取り出します。 この問題が頻繁に発生する場合は、以下の事 項を確認してください

リボンが切断された場合はデンシティが高すぎる可能性

デンシティを調整してください

ローラーの表面がホコリなどで汚れている

クリーニングカードでローラーを清掃して下さい

6.3.3. カードの搬送中にエラー発生

はじめに、LCDディスプレイのエラーメッセージを確認します。 トップカバーを開き、LEDボタンでカードを取り外します。 この問題が頻繁に発生する場合は、以下を確認してください。

リボンが切断された場合はデンシティが高すぎる可能性

デンシティを調整してください

ローラーの表面がホコリなどで汚れている

クリーニングカードでローラーを清掃して下さい

6.4 印刷品質関連

6.4.1.印刷されない点かや色の付いた点、線が印刷される

カードの表面がホコリなどで汚れている カードの表面をを清掃して下さい ローラーの表面がホコリなどで汚れている クリーニングカードでローラーを清掃して下さい プリンター内にホコリが蓄積

エアーダスターなどでホコリを吹き飛ばして下さい



図 97 印刷品質 1

6.4.2. 未印刷の白い横線が発生する

リボンカートリッジがズレている

リボンカートリッジをセットし直してください

ヘッドに汚れが蓄積している

クリーニングペンでヘッド表面を清掃して下さい

 クリーニングペンで清掃しても解決できない場合、デ ザインソフトのファイルメニュー>プリンタ設定をク リック、プロパティ>詳細設定でExtraControl項目の FlipFrontをRotate180Degreesに設定して反転印刷し ます。デザインの位置に関係なく同じ位置が印刷され ない場合はヘッド故障の可能性があります。



図 98 印刷品質 2





6.4.3. 不明瞭または不均一

カード表面が不均一

カードを変えてください

カラーデンシティが高すぎ、低すぎ

正しい設定をする必要があります、コールセンターへ連絡 して下さい

ヘッドに汚れが蓄積

クリーニングペンでヘッド表面を清掃してください

リボン巻き取り側に段差が発生

リボンの巻き取り側に段差がある場合はその部分を切断し てリボンを留め直してください



図 99 印刷品質 3

6.4.4. カラー印刷部分にズレが発生する

非標準カードまたは不良カー	۰ ۴°		
カードを交換してください。	ISO CR-80	カード	(54mm
86mm) のみを使用できます	2		

カード表面が不均一

カードを変えてください

ローラーの表面がホコリなどで汚れている

クリーニングカードでローラーを清掃して下さい

プリンタが消耗

コールセンターへ連絡して下さい

6.4.5. 予期しない印刷状態

非標準カードまたは不良カード。

カードを交換してください。 ISO CR-80 カード(54mm x

86mm)のみを使用できます。

カード表面が不均一

カードを変えてください

ローラーの表面がホコリなどで汚れている

クリーニングカードでローラーを清掃して下さい

プリンタが消耗

コールセンターへ連絡して下さい



х

図 100 印刷品質 4



図 101 印刷品質 5

6.4.6 カード長辺に波状の模様が発生

デンシティが高すぎる

デンシティを調整してください

ヘッド角度のズレ

ヘッド角度を調整する必要があります、コールセンターへ 連絡して修理手続きをとってください

6.4.7 リボンがカードに貼りつく、印刷の色が濃い

デンシティ設定が高すぎる

リボンが切れる、リボンがカードに貼りつく場合、印 刷濃度が高すぎる可能性があります。ユーティリティ のCardPrinterSetupを使用してキャリブレーションカ ードを印刷します。下記のように赤や緑のシワが印刷 される場合はCardPrinterSetupを使用して印刷濃度 を調整します

6.4.8 カード長辺の表面にシワが発生

オーバーレイデンシティが高すぎる

カードの背景の印刷に異常がなく、長辺の端の表面に のみ波状のシワが発生する場合はオーバーレイのデン シティが高すぎる可能性があります。 CardPrinterSetupを使用してオーバーレイ(O)のデ ンシティを下げて下さい。

6.4.9 カード短辺の端にだけ色ズレが発生

印刷開始位置が高すぎる

印刷開始位置が限度を超えているとカラーパネルごとに正確な印刷位置から印刷できないためズレ が発生します。縦位置でカード上端の余白が0.4から0.5mm程度になるよう印刷位置をを下げてく ださい。

6.4.10 カードに黒い線が発生

ヘッド周辺のトラブル

ヘッドそのものや、ヘッドの接続ケーブルに異常がある 場合に発生することがあります。コールセンターへ連 絡して下さい。

GRASYS 12 GRASYS 1 GRASYS 1 GRASYS A Aa A	234 1234 a Aa
GRASYS 123	14 134







6.4. 11 カラー印刷が剥がれる、退色する

オーバーレイが印刷されていない・弱い

デザインでオーバーレイ反転になっていないか、プリンタ設定でオーバーレイが無効になっていないか確認します、必要に応じてユーティリティ>CardPrinterSetupを使用してオーバーレイの濃度を調整します。

*オーバーレイは紫外線を防止しません。蛍光パネルを印刷すると紫外線の影響が弱まります。 *使用中に擦れ、オーバーレイが剥がれる場合があります。このような場合はラミネーターを使用 すると印刷部分を保護することができます。

紫外線の影響

カラー部分は紫外線の影響により退色しますので、屋外や蛍光灯直下などで長期使用、保管する 場合は蛍光パネル付きのリボンを使用して全面に印刷すると紫外線での退色が減少します。 可塑剤の影響

ビニールや革性のケース・財布に入れたままの場合に劣化することがあります。

ビニールや革には可塑剤が含まれており、カードの表面が密着すると表面が劣化し、剥げ落ちたり、退色のように見えることがあります。

6.5 磁気ストライプエンコード関連

6.5.1. 磁気エンコードエラー

磁気ヘッドにほこりや汚れが付着している。

クリーニングキットで磁気ヘッドをクリーニングしてください。

磁気エンコードデータが伝送されないか、または間違ったデータが伝送される。

プログラムとドライバと磁気エンコーディングデータの設定を確認してください。

カードが磁気カードでないか、挿入方向が間違っている。

カードまたは方向を変更します。

カード上に磁気ストライプがない。

カードを交換してください。

6.6. その他全般

6.6.1. 印刷時にリボンが切れる

トップカバーを開き、カートリッジを取り出します。 切れた部分をセロテープ などでつなぎ、カートリッジを再度取り付けます。 このような問題が頻繁に発 生する場合は、次の点を確認してください。

非標準カードまたは不良カード

カードを交換してください。 ISO CR-80カード(54mm x 86mm)のみを使用できます。 *CR79サイズは工場出荷オプションです

カラーデンシティが高すぎたり低すぎたりします

コールセンターへお問い合わせください。 プリンタのデフォルトの色濃度を変更する必要が あります 6.6.2. PC画面に "Ribbon Not Found"が表示される

リボンを使い切った

リボンカートリッジを確認してください。リボンを使い切っている場合は交換して下さい リボンが切断している

リボンカートリッジを取り出し、リボンの状態を確認してください。リボンが切れている場合 はセロテープなどでつなぎ直しセットして下さい

6.6.3. 印刷データが送信されても、プリンタが動作しない場合は以下を確認してく ださい。

プリンターの電源を確認

電源ケーブル、ACアダプターとACケーブルの抜きさし、ACコンセントを確認します ACタップを使用している場合は他の機器でもACタップを使用し確認してください。 プリンターのドライバーがオフライン

オンラインに変更して下さい

USBケーブルが接続されていないか接続が不良

USBケーブルを抜き差しして下さい

印刷時に他のプリンターを選択

ID170を選択して印刷します

USBポート設定不良

プリンタードライバーのUSBポート設定を確認、変更します

リボンが入っていない

リボンが入っているか確認します

USBケーブルが長すぎる(1.5m以上)

付属USBケーブルを使用するか、電源供給付きのUSBハブを使用します

PCのUSBポートが機能していない

PCを再起動します

7プリンタ診断

CardDiagnosticsはセンサーとモーター、カード搬送のチェックを行うソフトウェアです。 印刷動作毎のカード移動、プリンターの状態、各センサーとモーターの状態の確認が出来ます



7-2 カード搬送動作チェック 画面左側のボタンを操作します。 Card In:ホッパーからカードを挿入 Card Out: プリンター内からカードを排出 Move to Print:他の位置のカードをプリント位置へ移動 Move to MS:他の位置のカードを磁気位置へ移動 Move to IC:他の位置のカードを接触IC位置へ移動 Move to RF:他の位置のカードを非接触IC位置へ移動 Move to Rotator:他の位置のカードをローテータ内へ移動 Move from Rotator:ローテータ内のカードをローテータ手前 へ移動 Move from In: Cardinの後、下段のボックスに入力した数値 (mm) 分をカードインセンサー部分から移動します。 Move from Out: Cardinの後、下段のボックスに入力した数値 (mm) 分をカードアウトセンサー部分から移動します。 Rotate to Upper: カードを表面に反転します。 Rotate to Bottom: カードを裏面に反転、カードを裏面に反転 します。

Card In	
Card Out	1
Move to Print	j.
Move to MS	
Move to IC	
Move to RF	
Move to Rotator	
Move from Rotator	
Move from In	
	0
Move from Out	
	0
Rotate to Upper	
Rotate to Bottom	

7-3 プリンターのステイタス確認

画面右側にプリンタのステイタスが表示されます。 Thermal Head Temperature:プリントヘッドの温度を表示 Ribbon Color: 戻り値を表示 Ribbon Type: リボン種を表示 Ribbon Remain: リボン残量を表示 Status: 動作状態を表示

Ribbon Type : YMCXO Ribbon Remain : 2 Status : 0000000180800000 Rotator Installed Test Mode Falled to Insert

Thermal Head Temperature : 13 °C

Ribbon Color : 196

7-4 センサーのステイタス確認

ホッパー

ホッパーセンサーとモーターの状態をチェックします。 カードがホッパー内にある場合はグリーン色で点灯します。 カード挿入だけでなく、カードを載せる/外すでセンサーの 動作を確認することも可能です。

▶ホッパーからプリンタへカードを移動

◀ プリンターからスタッカーへカードを移動

■ホッパーモーター停止

ホッパーのローラーを清掃する際にも使用することができます。

トップカバー

トップカバーオープンセンサーの状態を確認します。

カバーが開いている場合、グリーン色に点灯します。

ファン回転中は中央のギア状の図がピンク色に変化します。

ヘッド位置

ヘッドアップダウンセンサーとモーターの状態を確認します。

ヘッドダウン時はグリーン色に点灯します。

▲ ヘッドを上げる
▲ ヘッドを下げる

リボン搬送

エンコーダセンサーとカラーイン/カラーアウトセンサーの状態を確認します。



op Cowir	
•	
	•



YMCKOリボンの巻取り時は下記のパターンでグリーン色が点滅し、繰り返します

上下のグリーンがY:強弱一M:強強一C:弱弱一K:強強一O:弱弱と、それぞれのパネルの色とともに 変化します。

カラーアウトセンサー:そのままの状態でトップカバーを開き、インクカートリッジを取り出すとプリン タ内の中央近くに緑と青のLEDが点灯しているのが正常な状態です。どちらがが光っていない場合は故障 の可能性があります。点検時にホコリなどが無いか確認しましょう。

カラーインセンサー:ヘッドの右上にある透明のプラスチック部分で、カラーアウトセンサーの光をリボ ンを通して認識するセンサーです、表面が汚れていないか確認しましょう。

中央に2段で表示される数値はセンサーの感度です。リボンの認識に異常がある場合はこの数値も異常値 を表示します。



```
供給側
```

巻取り側

カード搬送

ステップモーターとカードイン/アウトセンサーの状態を確認します。

- └─▶ カードをカードインセンサ位置からカードアウトセンサ位置まで移動
- 」カードをカードアウトセンサ位置からカードインセンサ位置まで移動
- ── ▲ 」カードをカードインセンサ位置からカードアウトセンサ位置まで高速移動



カードがセンサーの位置にあるとグリーンに点灯します、点灯しない場合は故障の可能性があります

Move to Print、Move to MSボタン:カードインセンサーが点灯 Move to IC、Move to RFボタン:カードアウトセンサーが点灯 IC Head Contactor

ICエンコード用コンタクトチップのアップダウンセンサーの状態を確認します

エンコード用ヘッドが上がっている場合はグリーン色で点 灯します。*オプション内蔵時のみ



IC Head Contactor	
	A
	4

ローテーター (ID170W/ID170L)

ローテータポジションセンサーとローテータI/Oセンサーの状態を確認します

中央のグリーン表示がローテータポジションセンサです、ローテータモーターを回転した際に一定の間隔 で点灯します。全く点灯しない場合は故障の可能性があります。



画面左右の上下にローテーターイン/アウトセンサーの状態をグリーン点灯で表示します。 カードがローテーターにあり、フィードモーターを動作するとカードの位置に合わせて点灯します。



内蔵RFタグリーダーについて

本プリンタはRFタグリーダー(誘導式読み書き通信設備)を内蔵しています。

プリンタ内部に配置されたアンテナボードを使用し、13.56MHzの電磁波を放射してISO/IEC 15693 に対応したGRASYS専用インクリボンに内蔵したICタグと通信をおこない、自動的にリ ボンの種類などを管理しています。

動作環境条件はプリンタ本体の動作環境に準じます。

RFタグリーダーは電波法に規定する誘導式読み書き通信設備の型式指定を受けています。

総務省 型式指定番号 第AC-18070号

本製品は電波を使用した無線設備のため、設置場所や操作にあたっては医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。

本製品はIDP.Corpが製造し、株式会社プラザクリエイトが販売します。

問い合わせ先

株式会社プラザクリエイト

住所:〒104-6027

東京都中央区晴海1丁目8番10号晴海アイランドトリトンスクエア

オフィスタワーX棟27階

法人営業部 GRASYS事業部 電話番号: 0335328851

ご注意

・静電気防止のためプリンタ及び本モジュールから帯電物(すべてのプラスチック、ビニール、 およびスタイロフォーム等)を遠ざけてください。

静電気を帯びやすい服装で取り扱いしないでください。

参考:各ローラーの位置



挿入ローラー

カード挿入口から見える2つのローラーです

クリーニングローラー (上)

トップカバーを開き、リボンカートリッジを外すと見えるオレンジ色のローラーです。 左右どちらかにずらすと軸が外れ、取り外して水洗いができます。

クリーニングローラー(下)

オレンジ色のローラーを外すと、その下にあるローラーです。

MSローラー

プリントローラーの少し前にある幅の狭いローラーです。 プリントローラー

中心に近い位置にある黒いローラーです。

ICローラー

プリントローラーの少し後ろにある幅の狭いローラーです。



仕様は予告なく変更される場合があります。

モデル		ID170	ID170W	ID170R		
印刷	印刷方式	ダイレクト昇華転写方式・熱溶融転写方式				
	印刷範囲	エッジトゥエッジ				
	解像度	300dpi				
	両面印刷	オプション	対応	_		
カード	カード挿入	自動				
	カードサイズ	ISO CR80 または ISO CR79 (工場出荷オプション)				
	カード厚み	0.38mm - 1.0mm				
	カード種	PVC, 受容層付PET,	コンポジットPVC	ロイコカード		
印刷速度	単色リボン	5秒/カード (720枚/時)		_		
	ҮМСКО	最大23 秒/カー	_			
	ҮМСКОК	_	最大29 秒/カード (124枚/時)	_		
リライト	モード	_	_	最大12 秒/カード (300枚/時)		
カード容量	カード挿入ホッパー	80枚				
	カード排出スタッカ	25枚				
システム	メモリー		64MB RAM			
	ディスプレイ	2 行表示 LCD				
	コントロールパネル	2 LED ボタン				
	サポートOS	MS Windows 8/ 10/ 11				
	通信	USB, イーサネット (オプション)				
	電源	フリーボルテージ (AC 100/220V, 50~60Hz)				
	消費電力	48	48	96		
	対応温度 / 湿度		15~35℃ / 35~70%			
大きさ	W/D/H(mm)/ 重量 (kg)	172x377x190/ 3.4kg	172x472x190/ 4.2kg	172x377x190/ 3.4kg		
エンコード	磁気ストライプ	ISO 7811 (Track I, II, III Read/ Write, HiCo/ LoCo), JIS II				
(オプション)	接触型IC	ISO 7816 (ID-1)				
	非接触IC	MIFARE, ISO 14443 (Type A/ B), ISO 15693, DESFIRE, iCLASS				
認証		CB, CE, FCC, KC, CCC、 RoHs、				